

(資料4) 対象限定補助金の審査結果(報告書資料4及び資料5より抜粋して作成)

「整理・統合」が妥当と判断する事業(21事業)

対象限定 一覧番号	14	補助事業名	ボランティア育成事業	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	2,300	委員会得点率% (評点/配点)	59.4
目的と内容			地区社会福祉協議会のボランティアを養成するとともに、一般住民にも広く地域福祉に興味をもってもらえるような研修会・講演会等にかかる講師謝礼金等を助成することで地域住民の手による福祉活動を推進する。報償費、消耗品費、印刷製本費、会場使用料、通信運搬費を予算の範囲内で市長が認めた額を補助する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	市社協に対する市の補助金交付業務の窓口を一元化するため、他課の補助金制度と統合する。 また、市社協に対する多くの補助金は、実態として個々の地区社協を対象とした補助金なので、地区において真に必要とされるサービスが展開されるためには、市側で事業メニューを限定してしまうのではなく、地区ごとの実情に応じて実施事業を決定できるよう、市社協の発意による事業に包括的に交付する方向に転換する。			

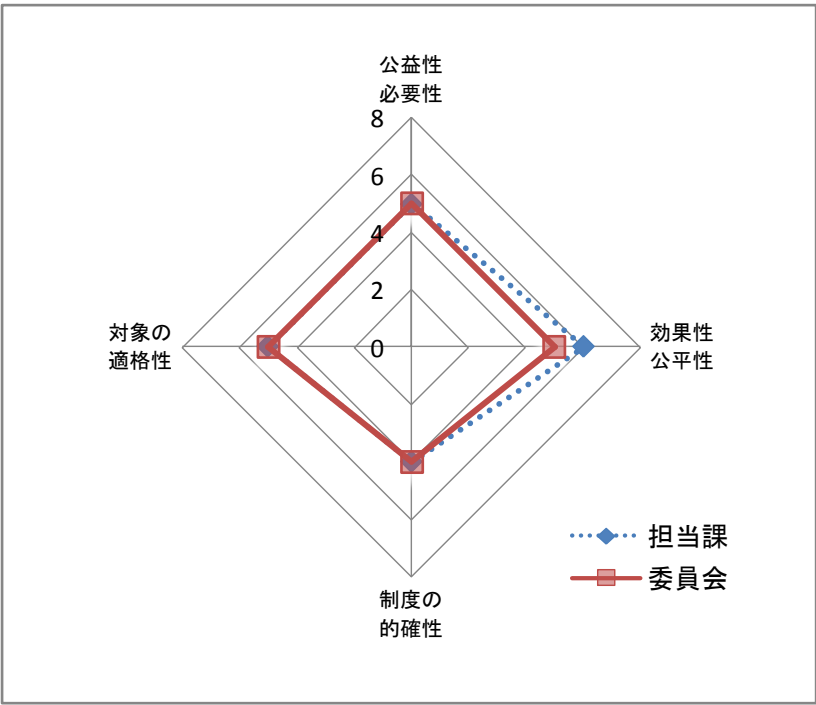
対象限定 一覧番号	15	補助事業名	ミニデイサービス事業補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	8,987	委員会得点率% (評点/配点)	59.4
目的と内容			地区社協では、日中独居の虚弱高齢者や引きこもり傾向の高齢者を対象とし近隣の公民館・集会所などで気軽に集って、楽しくつどえる場所を提供する。参加者及びボランティアにかかる食糧費・消耗品費を予算の範囲内で市長が認めた額を補助する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	市社協に対する市の補助金交付業務の窓口を一元化するため、他課の補助金制度と統合する。 また、市社協に対する多くの補助金は、実態として個々の地区社協を対象とした補助金なので、地区において真に必要とされるサービスが展開されるためには、市側で事業メニューを限定してしまうのではなく、地区ごとの実情に応じて実施事業を決定できるよう、市社協の発意による事業に包括的に交付する方向に転換する。			

対象限定 一覧番号	16	補助事業名	ふれあいいきいきサロン事業補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	2,200	委員会得点率% (評点/配点)	59.4
目的と内容			比較的元気でありながら、家に閉じこもりがちな高齢者の交流の場、仲間づくりの場としてレクリエーション等を実施する本事業の経費の一部を助成することで、地域住民の手による地域福祉活動を推進する。参加者にかかる茶菓代・報償費・通信運搬費・印刷製本費・消耗品費を予算の範囲内で市長が認めた額を補助する。						

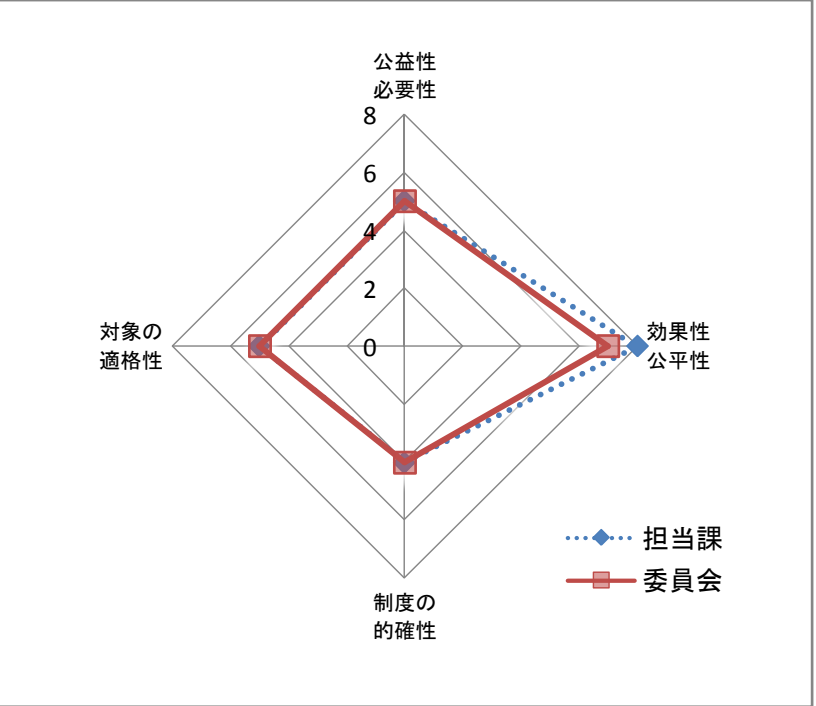
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	市社協に対する市の補助金交付業務の窓口を一元化するため、他課の補助金制度と統合する。 また、市社協に対する多くの補助金は、実態として個々の地区社協を対象とした補助金なので、地区において真に必要とされるサービスが展開されるためには、市側で事業メニューを限定してしまうのではなく、地区ごとの実情に応じて実施事業を決定できるよう、市社協の発意による事業に包括的に交付する方向に転換する。			

対象限定 一覧番号	17	補助事業名	子育てサロン事業 補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	1,700	委員会得点率% (評点/配点)	59.4
目的と内容			地域の中で孤立しがちな若い母親の交流の場、あるいは子育てにかんする相談の場として実施する本事業の一部を助成することで地域住民の手による福祉活動を推進に寄与することを目的としている。玩具類整備費・図書整備費・参加者にかかる茶菓代・報償費・消耗品費・印刷製本費・通信運搬費を予算の範囲内で市長が認めた額とする。						



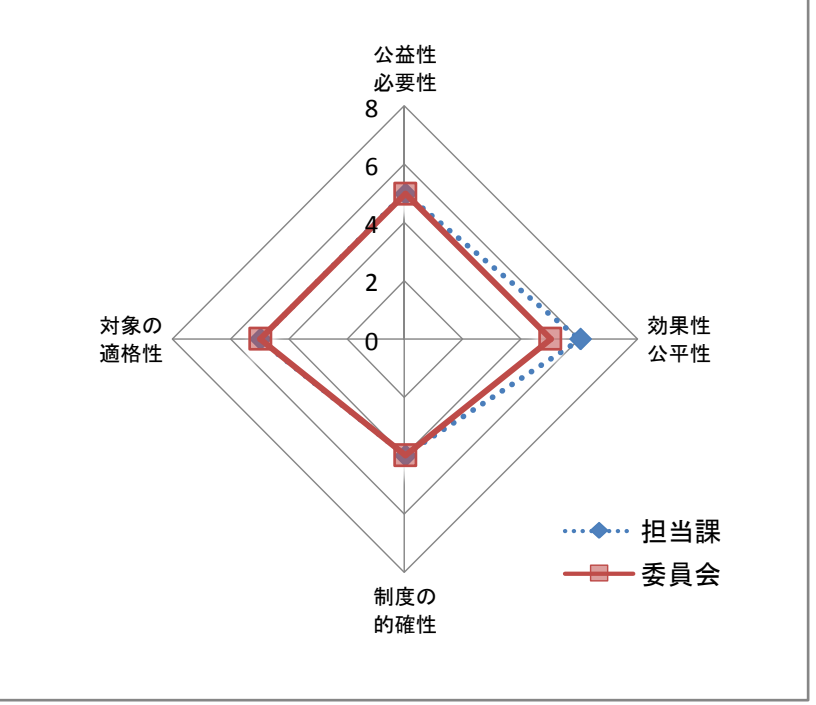
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
	意 見 (補足等)	☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
市社協に対する市の補助金交付業務の窓口を一元化するため、他課の補助金制度と統合する。 また、市社協に対する多くの補助金は、実態として個々の地区社協を対象とした補助金なので、地区において真に必要とされるサービスが展開されるためには、市側で事業メニューを限定してしまうのではなく、地区ごとの実情に応じて実施事業を決定できるよう、市社協の発意による事業に包括的に交付する方向に転換する。		

対象限定 一覧番号	18	補助事業名	地域福祉まつり補 助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	3,910	委員会得点率% (評点/配点)	65.6
目的と内容			自治会・町会や地域の小、中学校等様々な組織や団体が協働して、福祉講演会や介護相談などを公民館等を会場に開催している本事業の経費の一部を助成することで地域住民の手による福祉活動を推進する。講演会等に要する食糧費・会場使用料・通信運搬費・備品購入費・消耗品費・印刷製本費を予算の範囲内で市長が認めた額を補助する。						



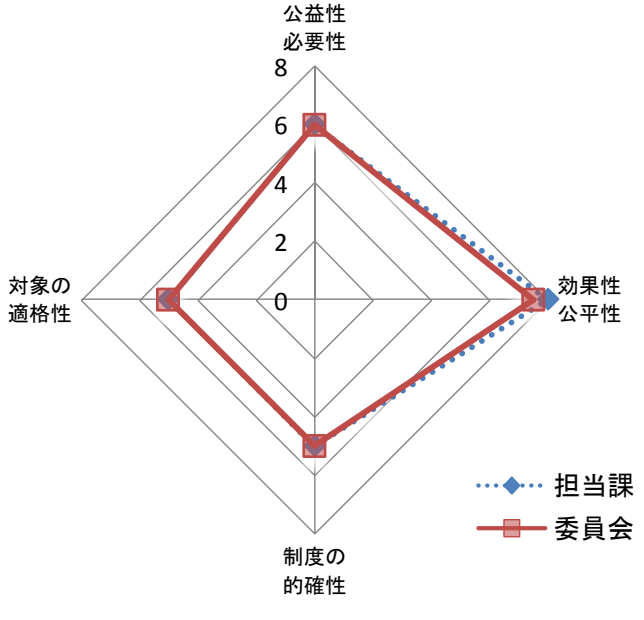
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
	意 見 (補足等)	☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
市社協に対する市の補助金交付業務の窓口を一元化するため、他課の補助金制度と統合する。 また、市社協に対する多くの補助金は、実態として個々の地区社協を対象とした補助金なので、地区において真に必要とされるサービスが展開されるためには、市側で事業メニューを限定してしまうのではなく、地区ごとの実情に応じて実施事業を決定できるよう、市社協の発意による事業に包括的に交付する方向に転換する。		

対象限定 一覧番号	19	補助事業名	地区社協広報事業 補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	2,300	委員会得点率% (評点/配点)	59.4
目的と内容			地域の福祉情報を掲載した地区社会福祉協議会発行の広報紙の印刷代や用紙代、折込み手数料等の一部を助成することで、地域における福祉情報の提供を支援する。印刷製本費、折込手数料、消耗品費、通信運搬費、報償費を予算の範囲内で市長が認めた額を補助する。						

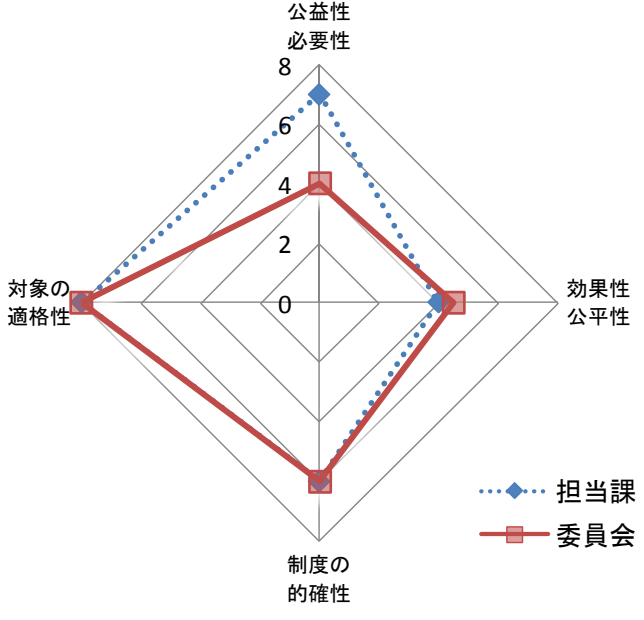


委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
	意 見 (補足等)	☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
市社協に対する市の補助金交付業務の窓口を一元化するため、他課の補助金制度と統合する。 また、市社協に対する多くの補助金は、実態として個々の地区社協を対象とした補助金なので、地区において真に必要とされるサービスが展開されるためには、市側で事業メニューを限定してしまうのではなく、地区ごとの実情に応じて実施事業を決定できるよう、市社協の発意による事業に包括的に交付する方向に転換する。		

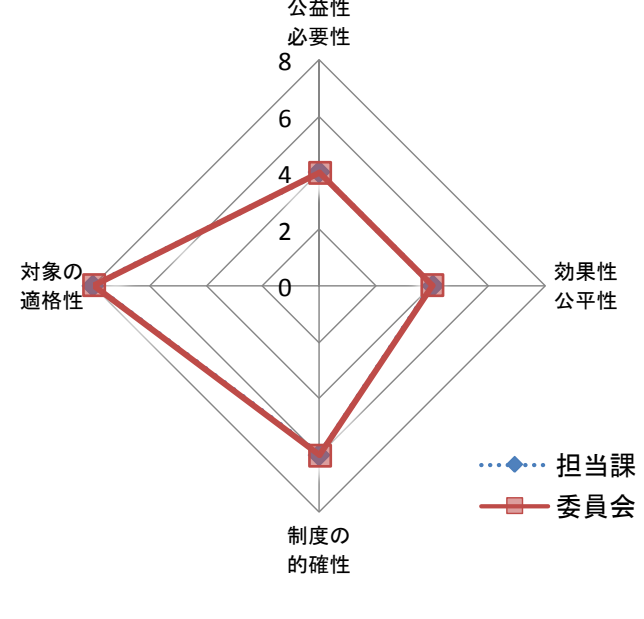
対象限定 一覧番号	20	補助事業名	地区社協運営費補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	33,404	委員会得点率% (評点／配点)	73.4
目的と内容			船橋市社会福祉協議会の支部組織である地区社会福祉協議会の事務局員の人件費・通信運搬費・消耗品費・印刷製本費を予算の範囲内で市長の認めた額を補助している。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	市社協に対する市の補助金交付業務の窓口を一元化するため、他課の補助金制度と統合する。 また、市社協に対する多くの補助金は、実態として個々の地区社協を対象とした補助金なので、地区において真に必要とされるサービスが展開されるためには、市側で事業メニューを限定してしまいうのではなく、地区ごとの実情に応じて実施事業を決定できるよう、市社協の発意による事業に包括的に交付する方向に転換する。

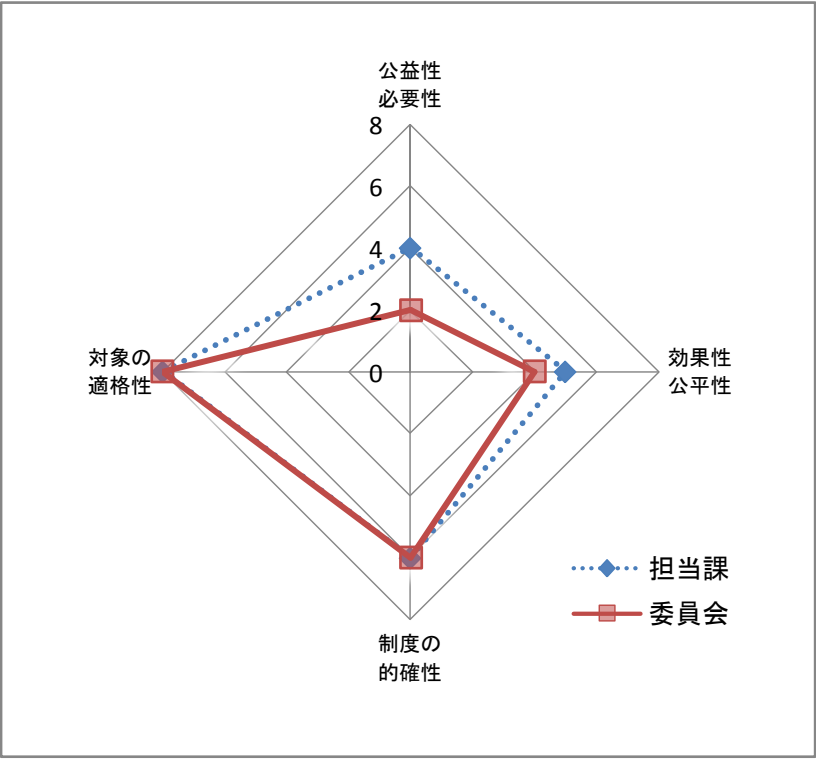
対象限定 一覧番号	50	補助事業名	家畜伝染予防事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	912	委員会得点率% (評点／配点)	70.3
目的と内容			家畜等の法定伝染病の発生及び蔓延を防止し、経営の安定を図るため予防注射費の一部を助成する						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	「畜産環境衛生対策促進事業費補助金」と統合し、公益事業への補助及び経費に変更していく必要がある。

対象限定 一覧番号	51	補助事業名	畜産環境衛生対策促進事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	300	委員会得点率% (評点／配点)	68.8
目的と内容			畜産の飼養環境の保全を図るため、衛生対策資材購入費の一部を助成する。						

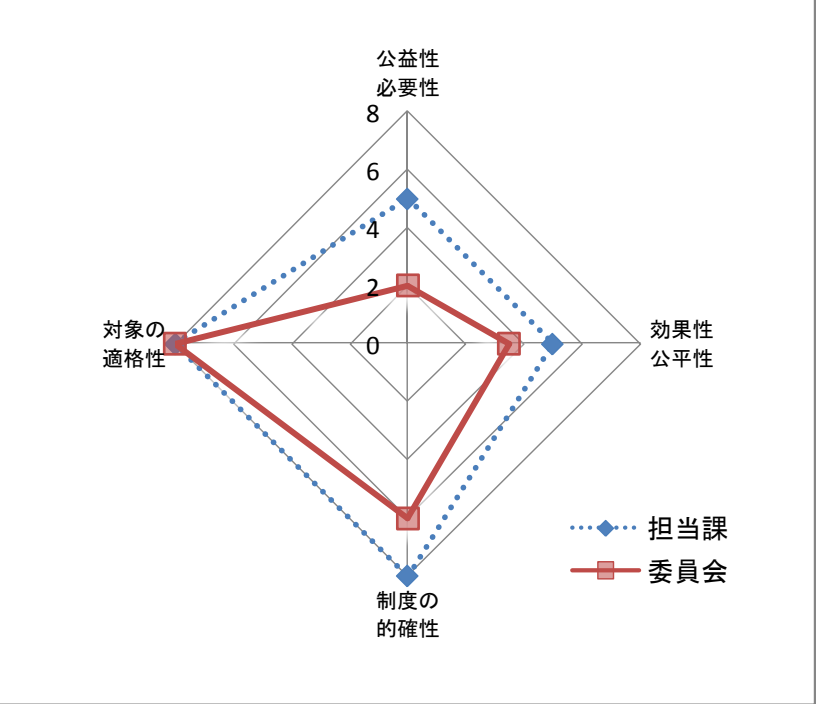
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	「家畜伝染予防事業費補助金」と統合し、公益事業への補助及び経費に変更していく必要がある。

対象限定 一覧番号	52	補助事業名	海苔網低温保存事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	930	委員会得点率% (評点/配点)	62.5
目的と内容			① 陸上採苗で、採苗した海苔種網を、海況の安定するまで、短期冷凍保存し、健全な海苔種網を確保する。 ② 1cm～3cmに成長した海苔を、冷凍保存し幼芽期の病害回避また、漁期の延長を図り、海苔養殖漁業の経営安定を図っている。						



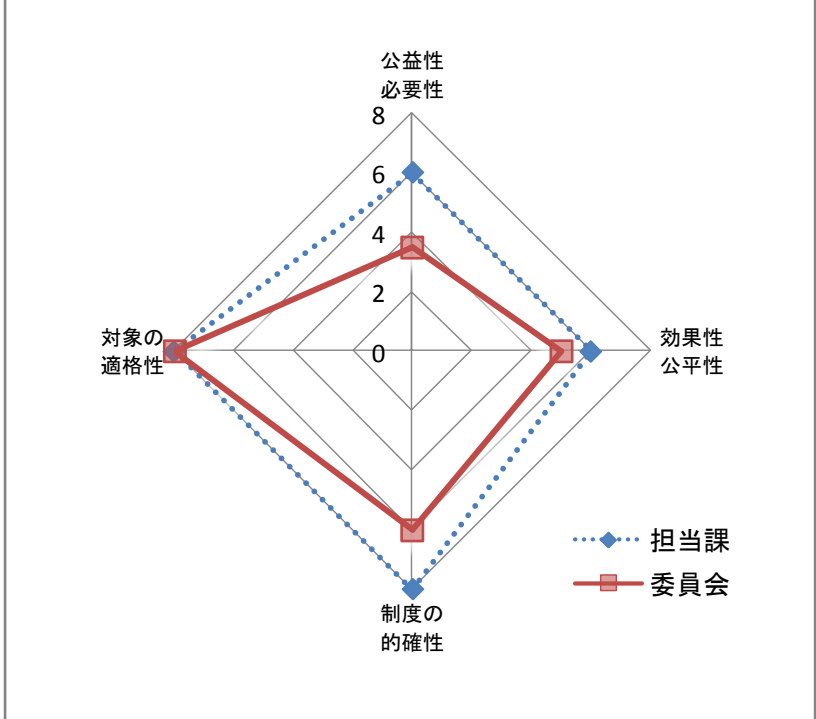
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
	意見 (補足等)	☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。		

対象限定 一覧番号	53	補助事業名	陸上採苗安定事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	930	委員会得点率% (評点/配点)	60.9
目的と内容			病害に強く、品質の高い海苔種苗を一括購入することにより、船橋海苔の品質向上が図れ、海苔漁家の経営安定が図れる。						



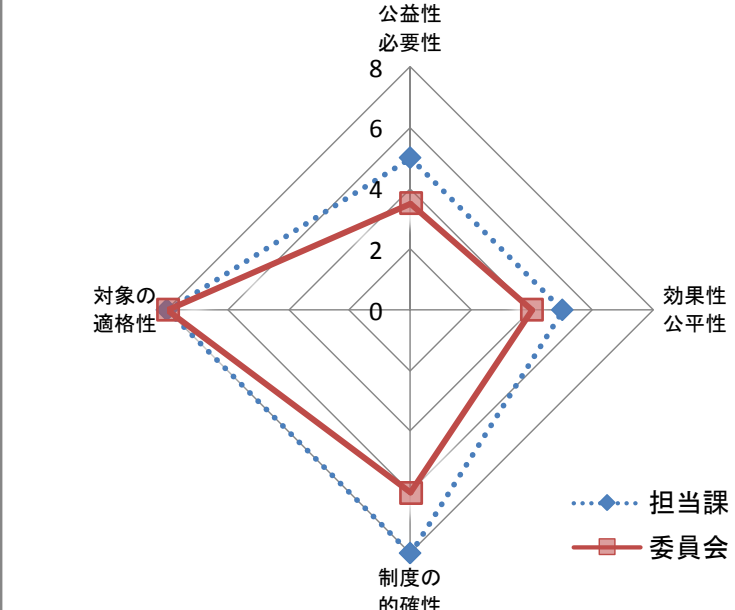
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
	意見 (補足等)	☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。		

対象限定 一覧番号	54	補助事業名	漁場環境改善事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	642	委員会得点率% (評点/配点)	70.3
目的と内容			現況で、述べた対策として①富栄養化(赤潮)対策として、コンブ・ワカメを養殖することにより、生活排水に多く含まれる有機物を吸収し、酸素を海水中に放出した、アサリの餌となる微生物や稚魚を引きつけ、生態系を回復させるとともに、波浪による海底地盤の変動防止(アサリ種苗の転がり防止)を図る。②千葉県漁業協同連合会の協力の元、2年前よりハマグリの子貝の放流を実施し調査を行い良好な調査結果が出ている。三番瀬にその稚貝の放流を行って干潟資源の増大を図る。						



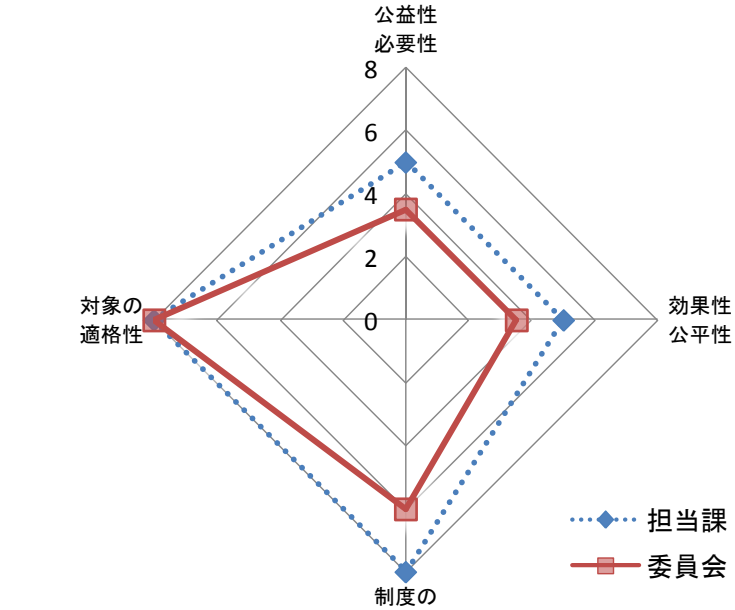
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
	意見 (補足等)	☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。		

対象限定 一覧番号	55	補助事業名	沖柵海苔養殖事業 費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	1,164	委員会得点率% (評点/配点)	67.2
目 的 と 内 容			病害に強く、品質の高い海苔種苗を一括購入することにより、船橋海苔の品質向上が図れ、海苔漁家の経営安定が図れる。						



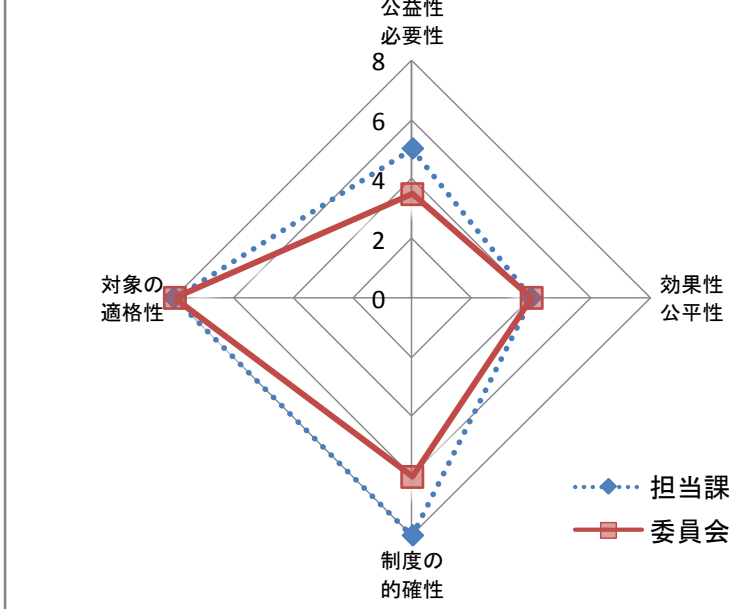
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
	意 見 (補足等)	船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。

対象限定 一覧番号	56	補助事業名	漁場清掃事業費補 助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	2,130	委員会得点率% (評点/配点)	65.6
目 的 と 内 容			近年の環境悪化・変化による青潮によるアサリヘイ死貝殻除去・漂流ゴミ・敵害生物(つめた貝)の清掃を実施し、併せて被害が少ない場所へ種苗移植し資源増大を行う。						



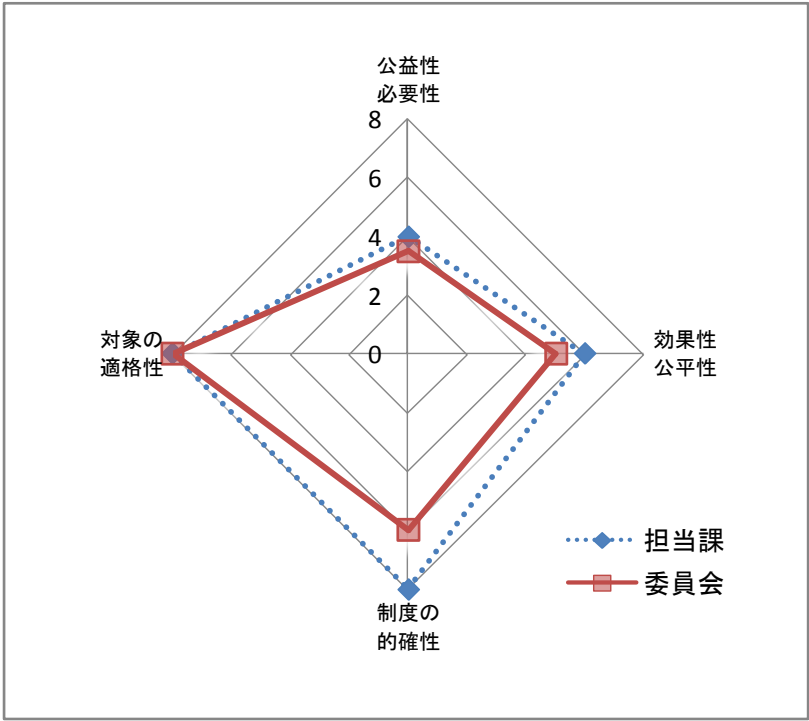
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
	意 見 (補足等)	船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。

対象限定 一覧番号	57	補助事業名	船溜整備事業費補 助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	810	委員会得点率% (評点/配点)	67.2
目 的 と 内 容			海を活かしたまちづくりを推進中のなか、市民に直接目に触れる場所(漁協前船溜・日の出船溜)の整備及び美化に努め、併せて船溜への出入船舶の安全を図る。						



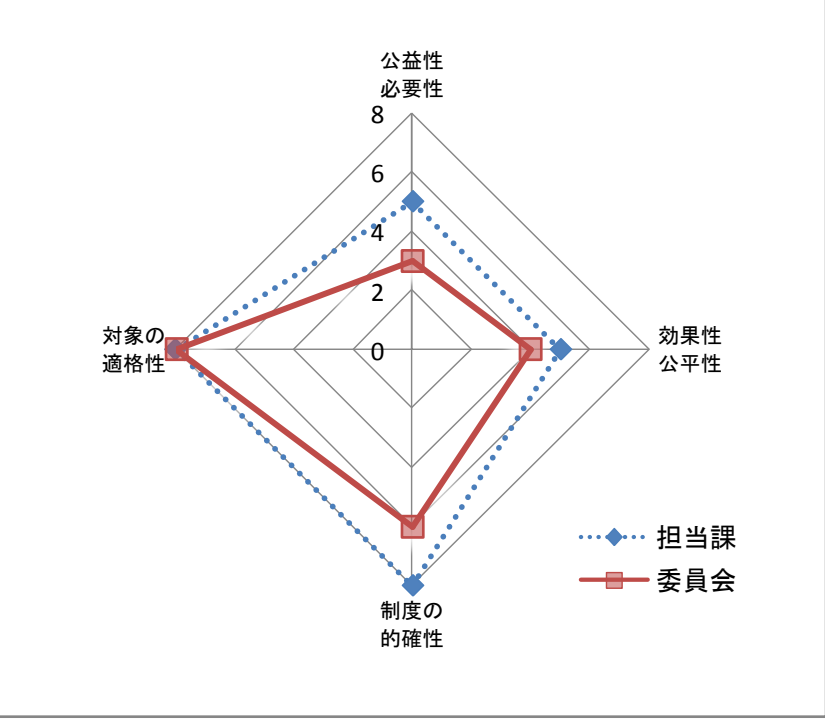
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
	意 見 (補足等)	船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。

対象限定 一覧番号	58	補助事業名	東京湾漁業総合対 策事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	705	委員会得点率% (評点/配点)	70.3
目的と内容			東京湾漁業を、漁場の特性を生かした活力ある生産体制に育成するため、東京湾沿岸の市町、漁業協同組合等が実施する、漁場環境の改善、資源の育成・導入、生産性の向上等の事業に対し、予算の範囲内において補助を実施する。						



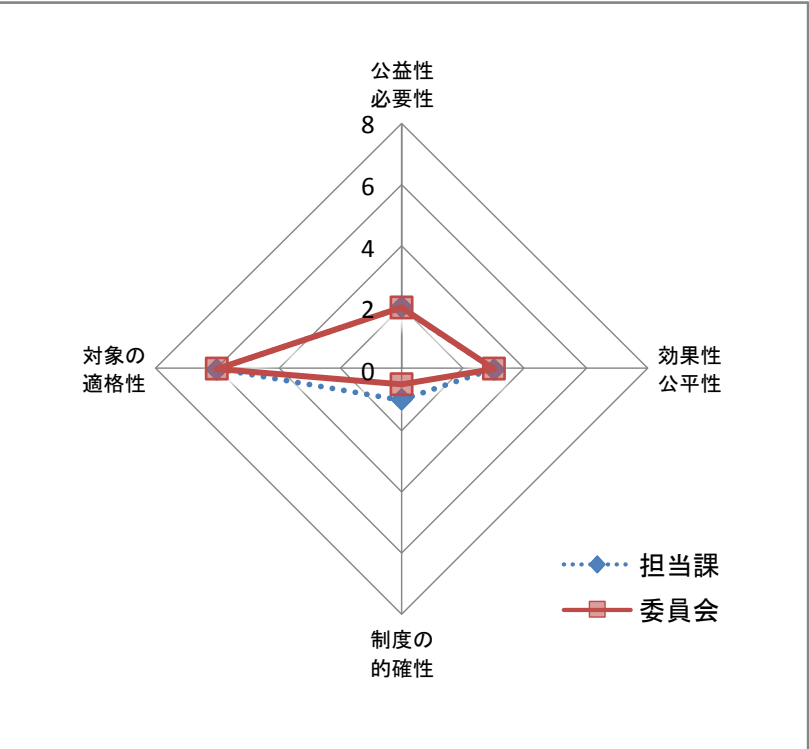
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。

対象限定 一覧番号	59	補助事業名	漁業生産組織育成 事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	640	委員会得点率% (評点/配点)	65.6
目的と内容			現況で述べた課題を解決するには、漁業生産組織(海苔・アサリ研究会)の研究活動が不可欠である。 船橋の漁業生産を安定させるために、各研究会が課題を調査・分析し今後の生産活動に活かすことが重要である。						



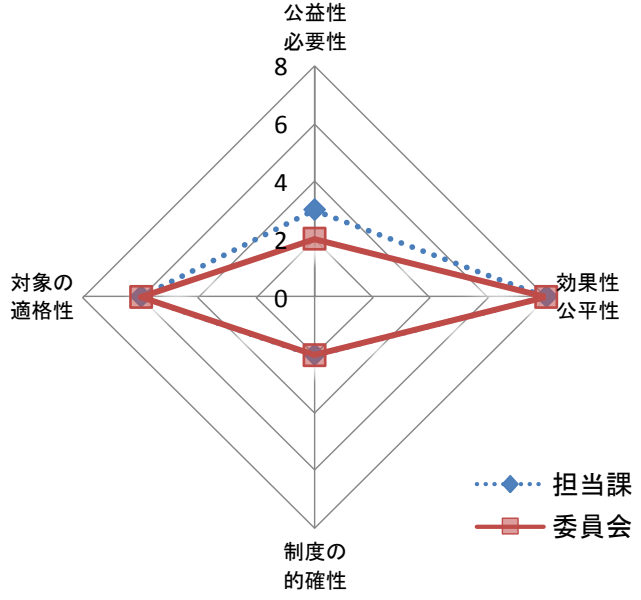
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	船橋市漁業協同組合に対する関連の補助事業については、整理統合した上で、目標と内容を明確にし、公益事業及び対象経費を設定した事業費補助とする。 また、実績報告は漁業協同組合全体として、何を補助金で賄っているのか、全体の流れが市民に見えるようにする必要がある。

対象限定 一覧番号	79	補助事業名	青少年育成会補助 金	担当部課名	生涯学習部 青少年課	平成20年度 予算(千円)	6,303	委員会得点率% (評点/配点)	35.9
目的と内容			地域の中で子供を取り巻く大人たちが青少年を理解するための話し合いや青少年のための施設・環境の整備等を行いすくすくのびのび健全に育つよう面倒をみるための組織						

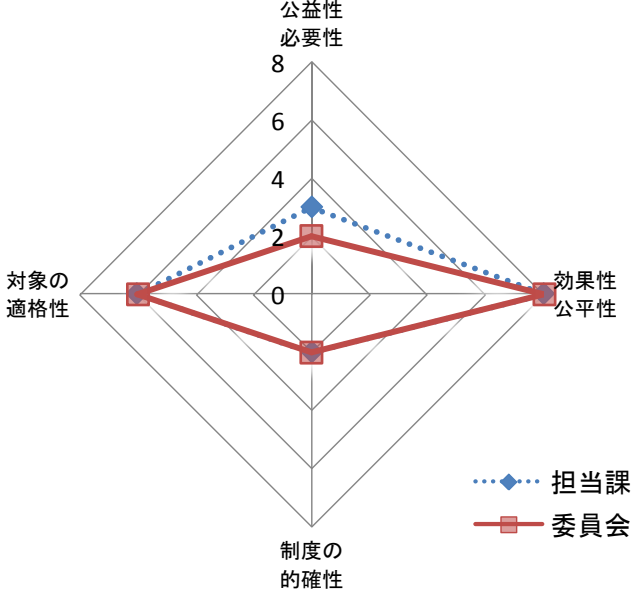


委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	子ども会育成会への補助とともに、「町会自治会交付金」に整理・統合する。

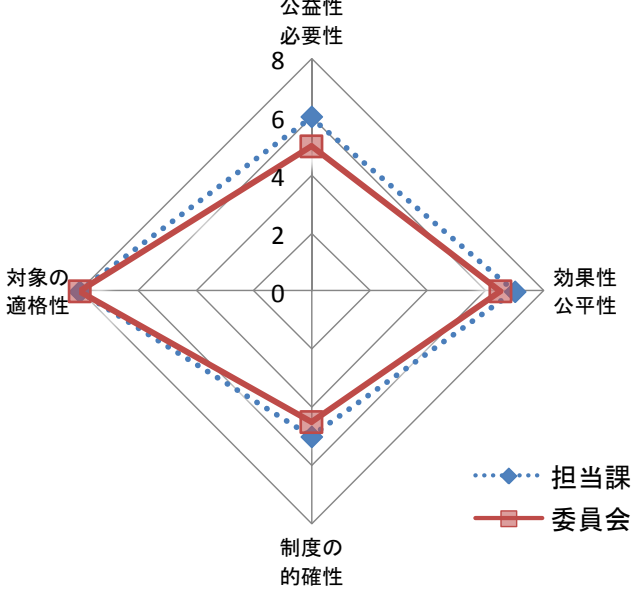
対象限定 一覧番号	83	補助事業名	県民体育大会選手 団派遣費補助金	担当部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課	平成20年度 予算(千円)	7,030	委員会得点率% (評点/配点)	56.3
目的と内容			県民体育大会へ選手を派遣するための船橋市体育協会への補助(参加者への旅費、宿泊費、食糧費及び本事業にかかる事務的経費)						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	「県民大会強化費補助金」と統合し、事務の効率化を図る必要がある。 また、根拠となる要綱を整備し、補助金で何を賄っているのか、市民に分かりやすいようにする。

対象限定 一覧番号	84	補助事業名	県民大会強化費補 助金	担当部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課	平成20年度 予算(千円)	2,412	委員会得点率% (評点/配点)	56.3
目的と内容			県民大会参加者の強化練習にかかる経費の補助						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	「県民体育大会選手団派遣費補助金」と統合し、事務の効率化を図る必要がある。 また、根拠となる要綱を整備し、補助金で何を賄っているのか、市民に分かりやすいようにする。

対象限定 一覧番号	37	補助事業名	公衆浴場組合運営 事業費補助金	担当部課名	環境部 環境衛生課	平成20年度 予算(千円)	4,060	委員会得点率% (評点/配点)	75.0
目的と内容			公衆浴場の利用促進及び入浴者数の増加を図る。千葉県公衆浴場組合船橋支部が実施する無料入浴事業に対し助成する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☒ その他
		意見 (補足等)	公衆浴場に対する他の補助金や事業と整理・統合を行う必要がある。 また、公衆浴場は減り続けていることから、効率的な取り組みに転換を図るなど、根本から見直す必要がある。

「事業費補助への変更」が妥当と判断する事業（12事業）

対象限定 一覧番号	2	補助事業名	防犯組合連合会運営補助金	担当部課名	市民生活部 市民防犯課	平成20年度 予算(千円)	3,528	委員会得点率% (評点/配点)	68.8
目的と内容			自主防犯思想の普及と防犯活動の振興に寄与することを目的に、船橋警察署及び船橋東警察署管内にそれぞれ組織されている防犯組合連合会の運営を補助する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	運営費補助から事業費補助として活動と補助金の関係を明確にすべきである。 また、補助対象事業の目的に加え、その目標も明確にすべきと思われる。			

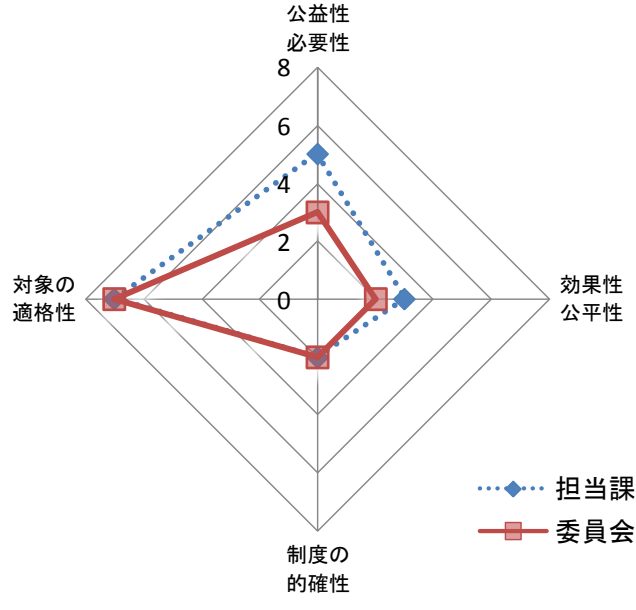
対象限定 一覧番号	22	補助事業名	母子寡婦福祉会補助金	担当部課名	子育て支援部 児童家庭課	平成20年度 予算(千円)	590	委員会得点率% (評点/配点)	43.8
目的と内容			目的:母子及び寡婦家庭の福祉の増進と生活の向上を図る 内容:県母子寡婦福祉大会・総会・役員会・日赤奉仕活動・研修会・料理教室等						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	運営費補助ではなく、透明性を確保するため、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更することにより、適切な補助額とする。 また、社会福祉協議会からも補助金が支出されていることから、重複支援を解消するため、市から支出している社会福祉協議会への補助金から減額し、減額分を合わせて市からの一元化補助とする。			

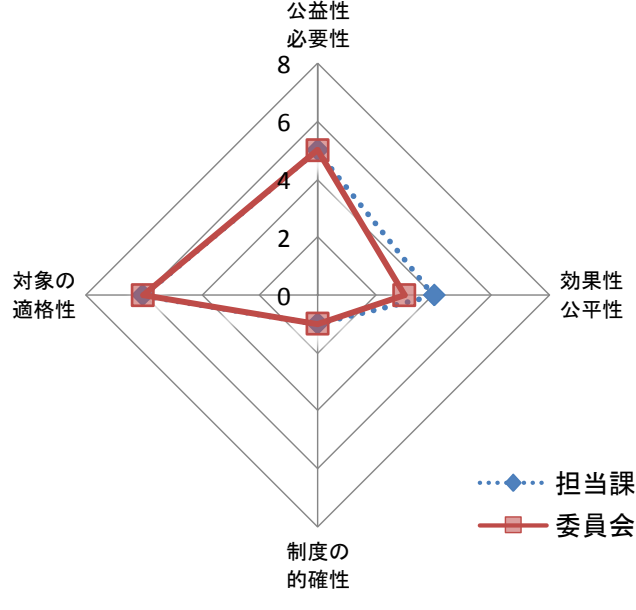
対象限定 一覧番号	23	補助事業名	船橋市遺族会補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	720	委員会得点率% (評点/配点)	40.6
目的と内容			戦没者の霊を慰め、遺族の相互扶助ならびに生活の向上をはかる。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	繰越額が補助金額を上回っていることなどから、運営費補助でなく、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更する。			

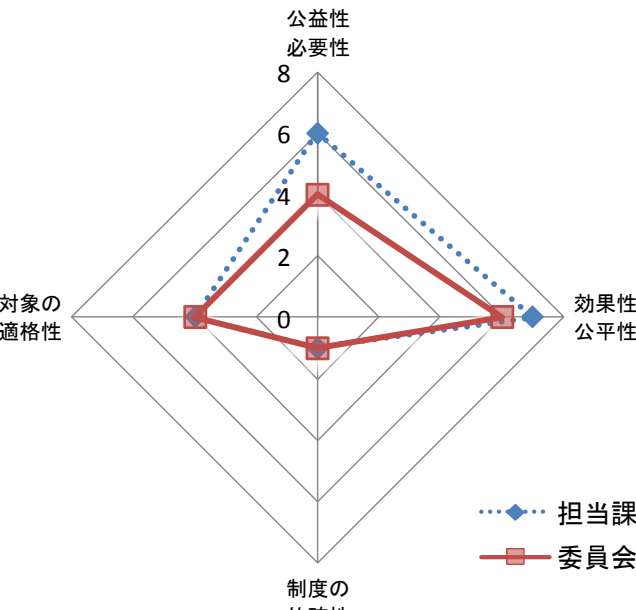
対象限定 一覧番号	31	補助事業名	いきいき同窓会交流事業補助金	担当部課名	福祉サービス部 高齢者福祉課	平成20年度 予算(千円)	810	委員会得点率% (評点/配点)	43.8
目的と内容			市民大学校いきいき学部終了生の交流・親睦・クラブ活動等が円滑に行なえるよう運営費を補助することにより、高齢者の生きがいがづくり、社会参加活動を支援する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更することで、適切な補助額とする。

対象限定 一覧番号	33	補助事業名	児童福祉団体補助金	担当部課名	福祉サービス部 障害福祉課	平成20年度 予算(千円)	490	委員会得点率% (評点/配点)	46.9
目的と内容			団体に対し、運営に必要な経費の一部を補助することにより、事業の維持・活性化を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	障害者の自立支援等、事業内容をもっと高める必要があり、市として補助する公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助へ変更する。

対象限定 一覧番号	35	補助事業名	私立保育園協議会補助金	担当部課名	子育て支援部 保育課	平成20年度 予算(千円)	990	委員会得点率% (評点/配点)	46.9
目的と内容			私立保育所の研修等の実施及び私立保育所相互の綿密な連携を図ることにより、職員の資質の向上と私立保育所の充実発展に資することを目的として、船橋市私立保育園協議会の運営費用を助成する。 補助金の申請書を徴し、交付決定する。補助事業終了後に実績報告書を徴し、補助額を確定し支出する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	支出対象の多くが研修に対するものであることから、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更することで、適切な補助額とする。

対象限定 一覧番号	65	補助事業名	船橋市貿易振興会 補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	240	委員会得点率% (評点/配点)	51.6
目的と内容			貿易業務の情報提供、販路開拓、関係官庁との連絡調整等を行い、市内輸出入関連企業の振興に寄与するとともに、地域経済の活性化を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	事業の効果の検証を行い、より効果が上るよう事業内容の見直しを図り、運営費補助ではなく、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、団体の自立を前提とした事業費補助に変更し、適切な補助額とする。

対象限定 一覧番号	66	補助事業名	観光協会補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	1,890	委員会得点率% (評点/配点)	70.3
目的と内容			観光施設及び物産の宣伝、紹介を積極的に行い、かつ新たな観光資源の開発、普及にも努め、市内への観光客誘致活動を積極的に行っている船橋市観光協会に対し補助金を交付した。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	事業内容を見直し、地域資源を活かした取り組みや新たな観光資源の発掘などの戦略的な取り組みに対し補助するべきで、運営費補助ではなく、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助額とする。

対象限定 一覧番号	71	補助事業名	私立幼稚園PTA連 絡協議会補助金	担当部課名	学校教育部 学務課	平成20年度 予算(千円)	450	委員会得点率% (評点/配点)	40.6
目的と内容			私立幼稚園PTA連絡協議会に運営費を補助することにより、幼稚園と保護者間の相互の協力・理解を深め、幼児教育の円滑化を促進する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	団体の運営全般に対する補助金から、PTAとして、より教育を高める公益事業を対象とし、対象とする経費も明確にした上で事業費補助へ変更する。

対象限定 一覧番号	77	補助事業名	青少年育成団体活動補助金	担当部課名	生涯学習部 青少年課	平成20年度 予算(千円)	1,360	委員会得点率% (評点/配点)	56.3
目 的 と 内 容			青少年を取り巻く社会環境の浄化、勤労青少年の育成、青少年の国際感覚の養成など、青少年の健全育成の団体を助成する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	個々の団体に対する補助を、市として補助すべき公益事業、対象経費を明確にした上で事業費補助に変更する。

対象限定 一覧番号	88	補助事業名	幼年・少年・婦人消防クラブ事業費交付金	担当部課名	消防局 予防課	平成20年度 予算(千円)	270	委員会得点率% (評点/配点)	46.9
目 的 と 内 容			幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人消防クラブは防火キャンペーンや火災期をむかえる春季に防火ポスター展などを実施し、各家庭からの火災の減少を図るとともに、火の大切さ、恐ろしさを教え、将来にわたり人命を尊重し、財産の保全を図る社会人を育成することを目的としています。						

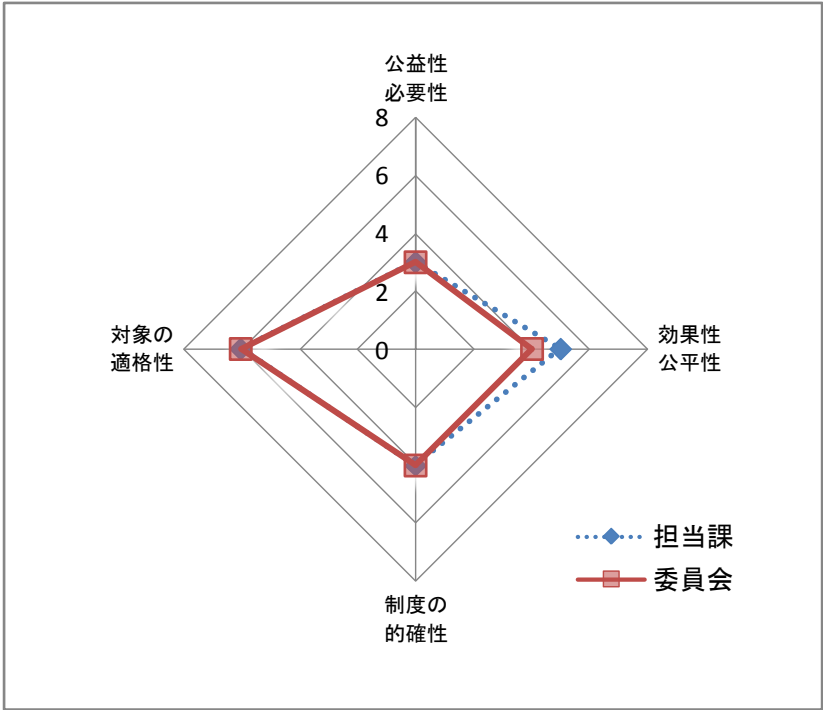
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	市として補助対象とすべき公益事業と経費を明確にした上で、事業費補助に変更する。

対象限定 一覧番号	27	補助事業名	障害者福祉団体補助金	担当部課名	福祉サービス部 障害福祉課	平成20年度 予算(千円)	1,940	委員会得点率% (評点/配点)	42.2
目 的 と 内 容			団体に対し、運営に必要な経費の一部を補助することにより、事業の維持・活性化を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☒ その他
		意 見 (補足等)	障害者の自立支援等、事業内容をもっと高める必要があり、市として補助対象とする公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助へ変更するとともに、類似活動団体にとって公平な制度とする。

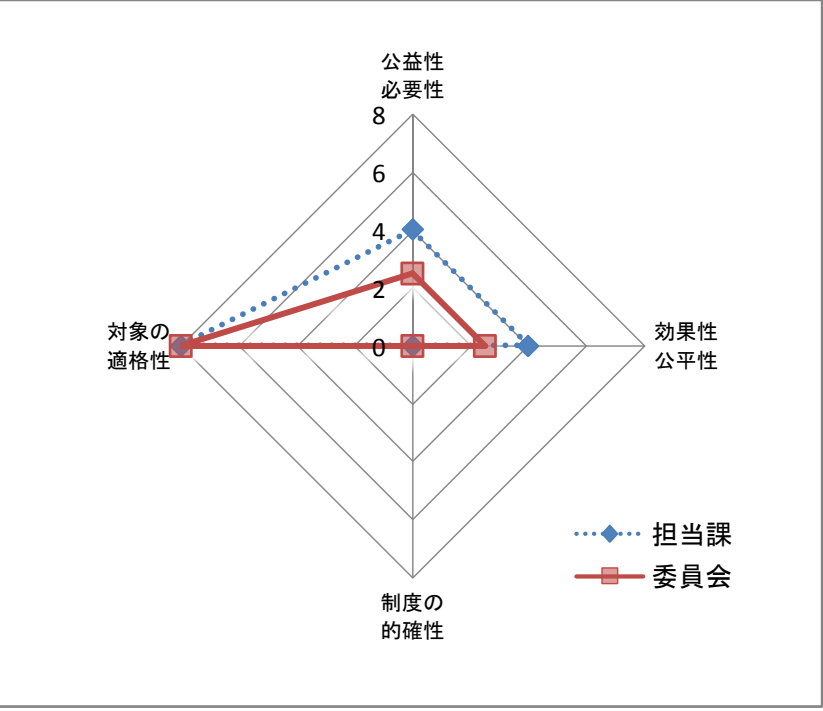
「減額・上限設定」が妥当と判断する事業（2事業）

対象限定 一覧番号	12	補助事業名	船橋市統計研究会 運営費補助金	担当部課名	総務部 情報政策課	平成20年度 予算(千円)	500	委員会得点率% (評点/配点)	53.1
目的と内容			統計事務の研究及び普及を図るため組織された統計研究会の運営を補助し、統計調査員の育成・確保、会員の資質の向上等を図り、統計調査を円滑に行うことを目的とする。						



委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
		☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	市の統計調査員の育成・確保、資質の向上は市としても必要であるものの、対象事業と対象経費を厳選し、高水準な補助額を見直しするとともに、運営費ではなく事業費補助であることを明確にする必要がある。			

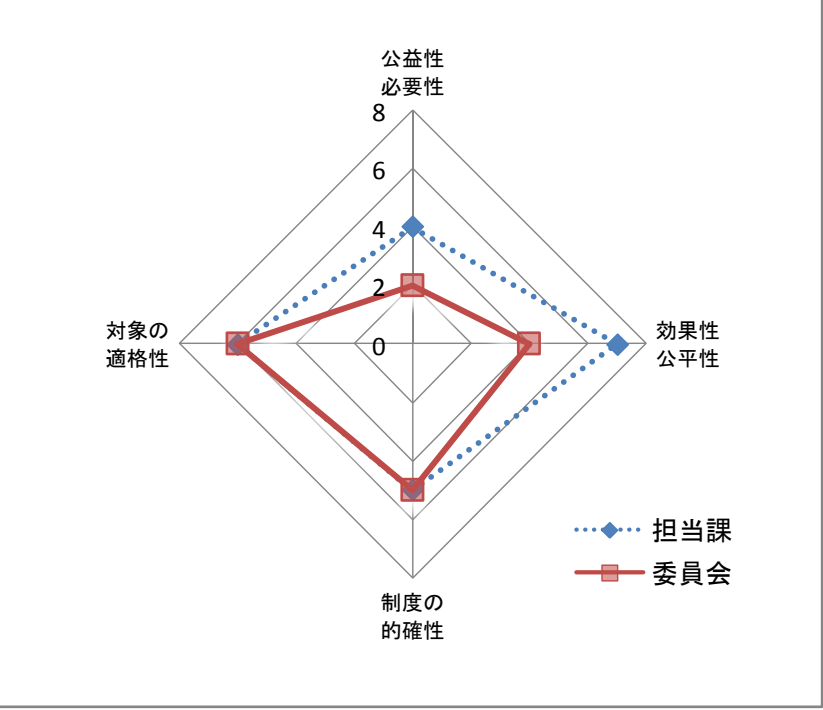
対象限定 一覧番号	86	補助事業名	スポーツ健康大学 OB会主催事業に 対する補助金	担当部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課	平成20年度 予算(千円)	900	委員会得点率% (評点/配点)	40.6
目的と内容			スポーツ健康大学OB会(スポーツと健康を推進する会)が実施する市民を対象としたイベントに対する補助						



委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
		☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	補助すべき対象経費を厳選した上で、適切な補助水準に見直しする必要がある。また、新しい補助金制度(公募型支援事業)の利用も検討する。			

「終期設定(期間限定)」が妥当と判断する事業（1事業）

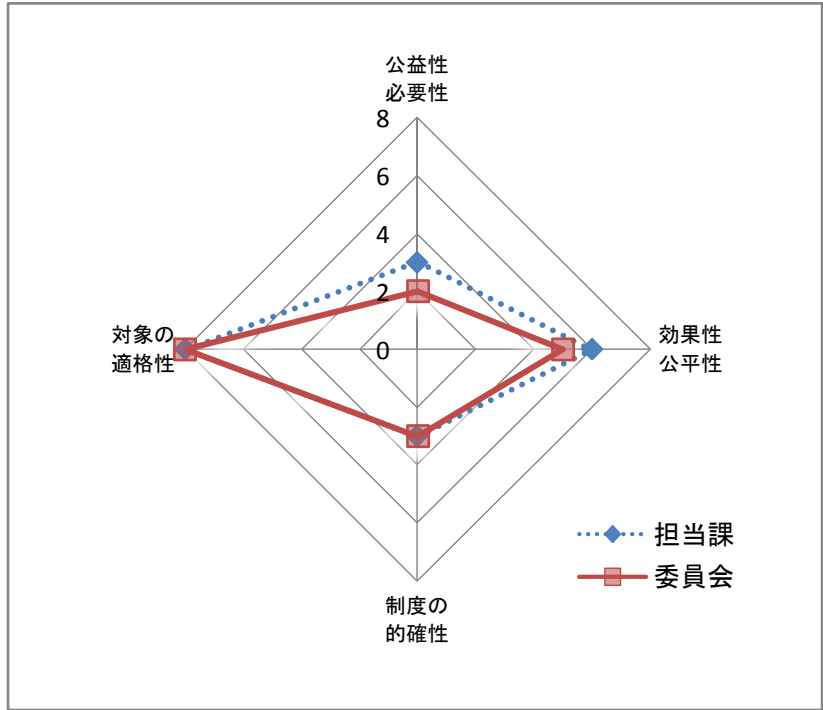
対象限定 一覧番号	49	補助事業名	農産物ブランド推 進事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	1,875	委員会得点率% (評点/配点)	53.1
目的と内容			エコファーマーに認定された認定農業者が生産する枝豆を「西船橋産」というブランド化を図ることで価値を高め、さらに市場や消費者に安心・安全をアピールすることで品質の向上及び経営の安定に寄与する。						



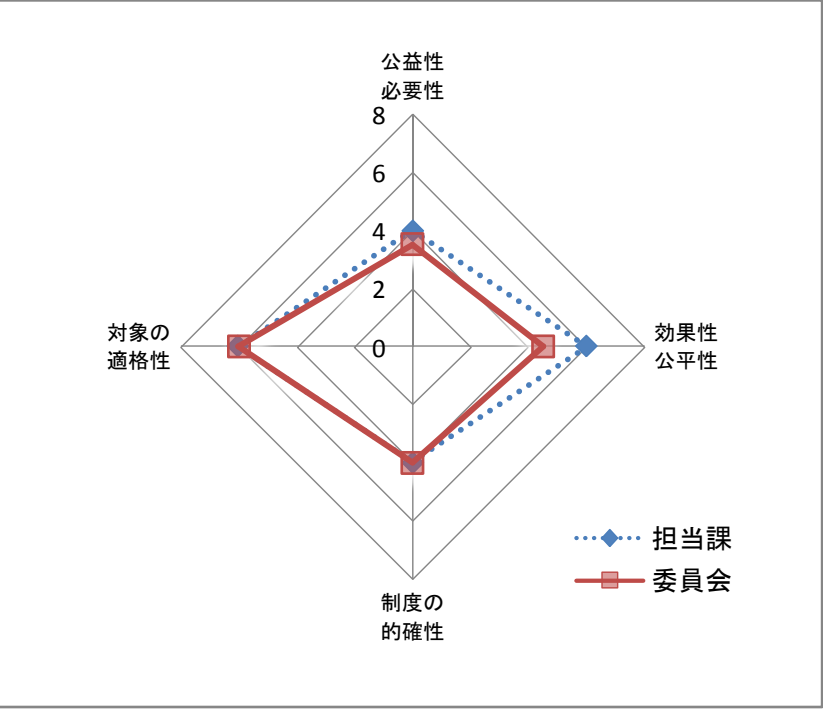
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定	☒ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	補助事業制度に5年間の終期を設定し、ブランド化の効果の検証を見極めた上で、必要性を再判断する。			

「支出科目見直し」が妥当と判断する事業（2事業）

対象限定 一覧番号	68	補助事業名	学校管理運営費補助金	担当部課名	学校教育部 学務課	平成20年度 予算(千円)	26,408	委員会得点率% (評点/配点)	56.3
目的と内容			円滑な学校運営と、地域に開かれた学校の実現を図るため、船橋市小学校長会及び中学校長会に対し、定められた予算執行(支出内容)に基づく費用を補助する。						

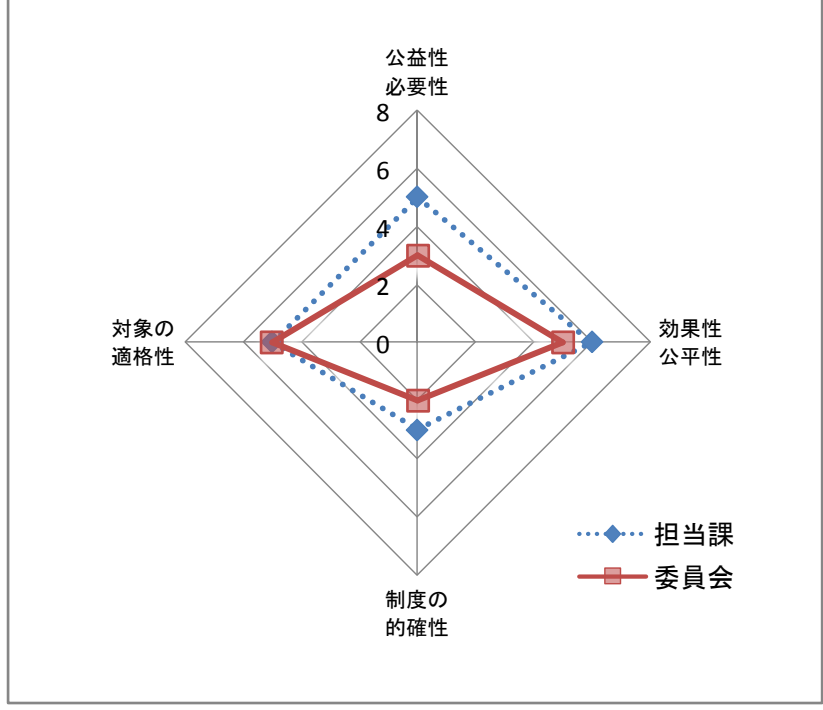
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☒ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	学校にかかわる必要な支出だと思われるが、補助金として支出するのではなく、支出科目を見直しの上、適切な予算科目で支出すべきと考える。			

対象限定 一覧番号	38	補助事業名	有価物回収組合助成金	担当部課名	環境部 クリーン推進課	平成20年度 予算(千円)	60,000	委員会得点率% (評点/配点)	56.3
目的と内容			船橋市有価物回収登録業者基準に基づき登録された有価物回収業者に対し、助成金を交付することにより、その経営基盤の安定をはかり、一般廃棄物の減量運動を促進する。						

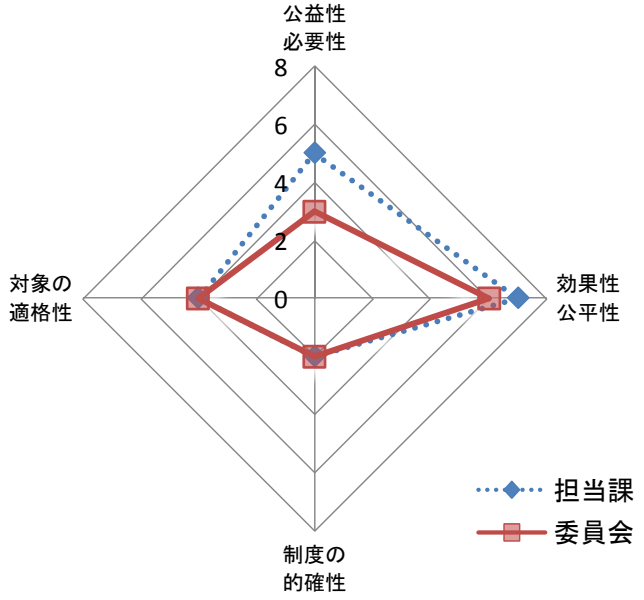
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☒ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☒ その他
		意見 (補足等)	一般廃棄物を減量させる循環型システムの確保は市民生活に不可欠であり、有価物回収業者は重要な存在であるが、現在では多様な回収主体があり、その活用を図る必要もある。当該事業では、競争によるコストの削減効果はないことから、支出科目を見直し、委託業務として業者間で競合させる必要がある。			

「廃止(新しい補助金制度の利用を検討)」が妥当と判断する事業（19事業）

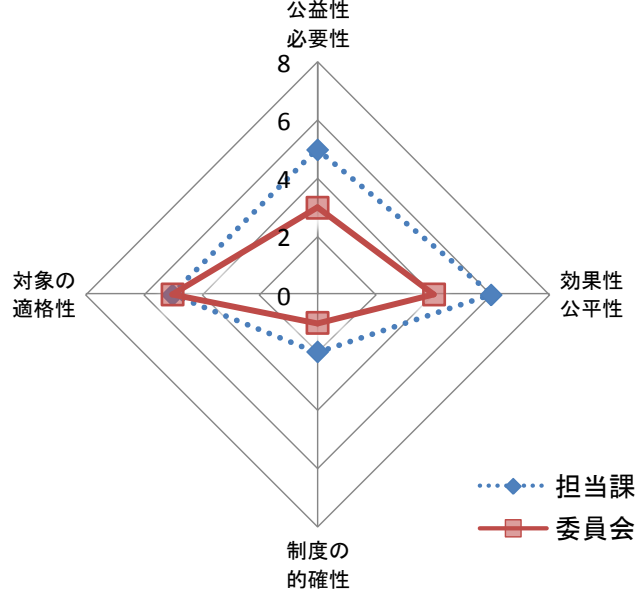
対象限定 一覧番号	3	補助事業名	交通安全協会補助金	担当部課名	道路部 交通安全課	平成20年度 予算(千円)	2,560	委員会得点率% (評点/配点)	46.9
目的と内容			市民の交通事故防止を図り、総合的な交通安全活動を推進するため、関係団体との連携をより強化することはもとより、民間団体の自主的な活動の活性化を図ることにより、効率的な交通安全対策を推進するため補助金の交付を行っている。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	自主財源が確保されているため、団体の支出額に対する補助金の割合が極めて低く、かつ、補助金に対する繰越額の割合も多い。公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。			

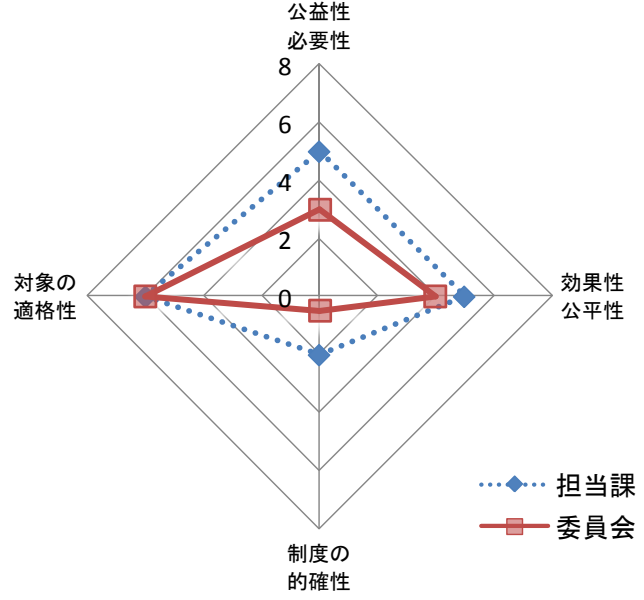
対象限定 一覧番号	4	補助事業名	地域交通安全活動 推進委員協議会補助 金	担当部課名	道路部 交通安全課	平成20年度 予算(千円)	140	委員会得点率% (評点/配点)	46.9
目 的 と 内 容			平成2年の道路交通法の一部の改正に伴い、平成3年1月1日から発足し、駐車問題をはじめとする交通の安全と円滑に資するためのボランティア活動に法律上の位置付けがなされ、適正な交通の方法及び事故防止を図るため、違法駐車抑止のための活動や交通安全運動への協力活動などを展開する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	少額補助であり、公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

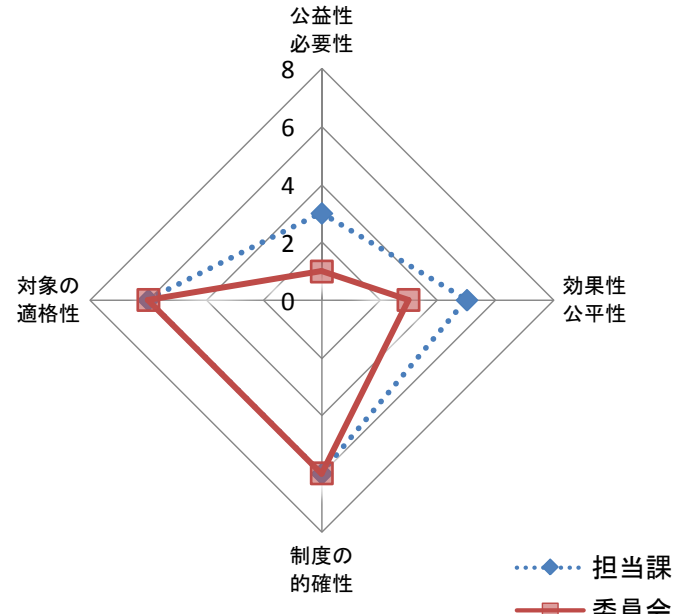
対象限定 一覧番号	5	補助事業名	安全運転管理者協 議会補助金	担当部課名	道路部 交通安全課	平成20年度 予算(千円)	180	委員会得点率% (評点/配点)	40.6
目 的 と 内 容			安全運転管理者等の資質の向上及び安全運転管理体制の強化充実等、交通事故防止対策を効果的に推進する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	少額補助であり、自主財源が確保されているため、団体の支出額に対する補助金の割合が極めて低く、かつ、補助金に対する繰越額も多い。 公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

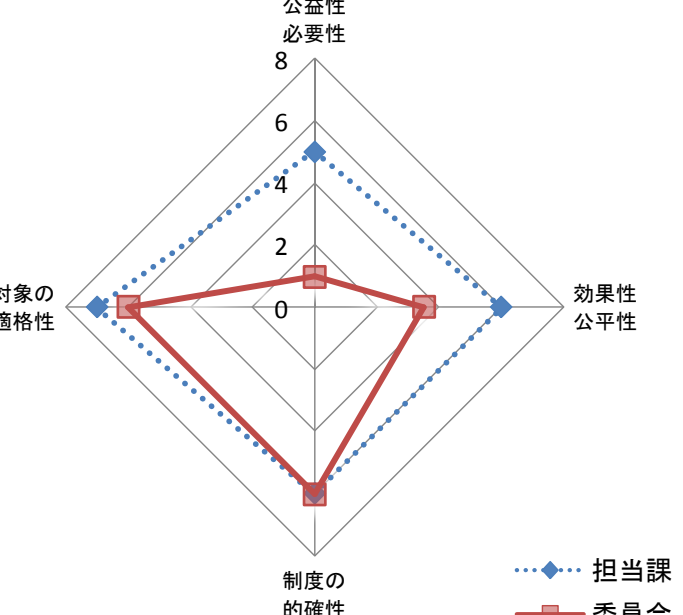
対象限定 一覧番号	6	補助事業名	交通安全母の会補助 金	担当部課名	道路部 交通安全課	平成20年度 予算(千円)	240	委員会得点率% (評点/配点)	42.2
目 的 と 内 容			交通事故から家庭と家族を守るために、母親が中心となって「我が子我が家族を交通事故から守るために協力しあって、交通安全は家庭から」を実践し、交通安全教育の推進者となるほか、会員相互の協力により、交通安全思想の普及と交通道德の高揚に努め、交通事故のない明るい街づくりに寄与する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	立ち上げ時から支援を行ってきたが、金額も小さく、補助金交付事業としては終息時期にあるものと考えられる。 公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

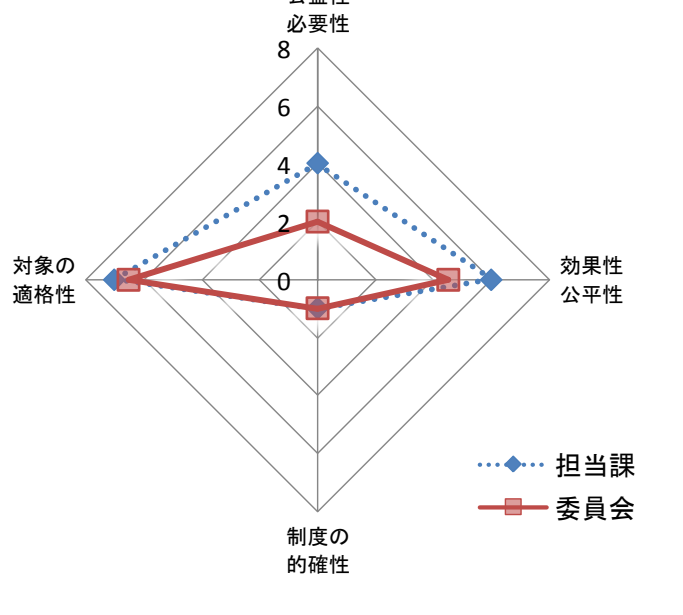
対象限定 一覧番号	7	補助事業名	船橋たばこ商業協 同組合補助金	担当部課名	税務部 税制課	平成20年度 予算(千円)	650	委員会得点率% (評点/配点)	50.0
目 的 と 内 容			納税思想の普及による税收確保を図るための事業を行う団体に対し、補助金を交付する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	補助事業としては所期の目的が達成されつつあり、公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	8	補助事業名	船橋法人会補助金	担当部課名	税務部 税制課	平成20年度 予算(千円)	900	委員会得点率% (評点/配点)	51.6
目 的 と 内 容			納税思想の普及並びに適正な申告納税による税收確保を図るための事業を行う団体に対し、補助金を交付する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	自主財源が確保されているため、団体の支出額に対する補助金の割合が極めて低く、かつ、補助金に対する繰越額の割合も多い。 公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	9	補助事業名	納税貯蓄組合連合 会補助金	担当部課名	税務部 納税課	平成20年度 予算(千円)	330	委員会得点率% (評点/配点)	43.8
目 的 と 内 容			納税思想の普及並びに各納税貯蓄組合への指導・育成を図る						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	補助事業としては所期の目的が達成されつつあり、公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	10	補助事業名	納税貯蓄組合納付 事務補助金	担当部課名	税務部 納税課	平成20年度 予算(千円)	2,700	委員会得点率% (評点/配点)	31.3
目 的 と 内 容			組合員の税への理解を深め、納税意欲の向上を図る。一般への納税奨励(内容)研修、税の広報誌の回覧、ポスター掲示、納期内納付、口座振替納付の奨励、連合会行事への参加・協力						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	補助事業としては所期の目的が達成されつつあり、公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、一旦廃止が妥当と判断する。

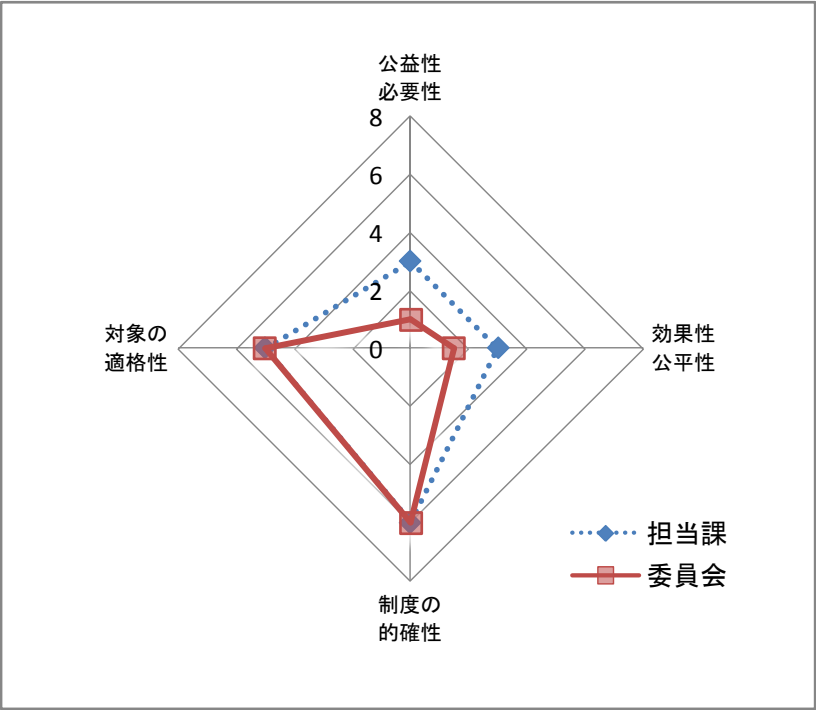
対象限定 一覧番号	11	補助事業名	船橋青色申告会補 助金	担当部課名	税務部 税制課	平成20年度 予算(千円)	3,600	委員会得点率% (評点/配点)	54.7
目 的 と 内 容			納税思想の普及並びに適正な申告納税による税收確保を図るための事業を行う団体に対し、補助金を交付する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	自主財源が確保されているため、団体の支出額に対する補助金の割合が極めて低く、かつ、補助金に対する繰越額の割合も多い。 公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	21	補助事業名	ボランティア傷害保 険事業補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	410	委員会得点率% (評点/配点)	59.4
目 的 と 内 容			船橋市社会福祉協議会が窓口となっているボランティア傷害保険に市民が加入する場合、保険料1人あたり300円のうち、市が100円、社会福祉協議会が100円、本人100円の負担割合としている。						

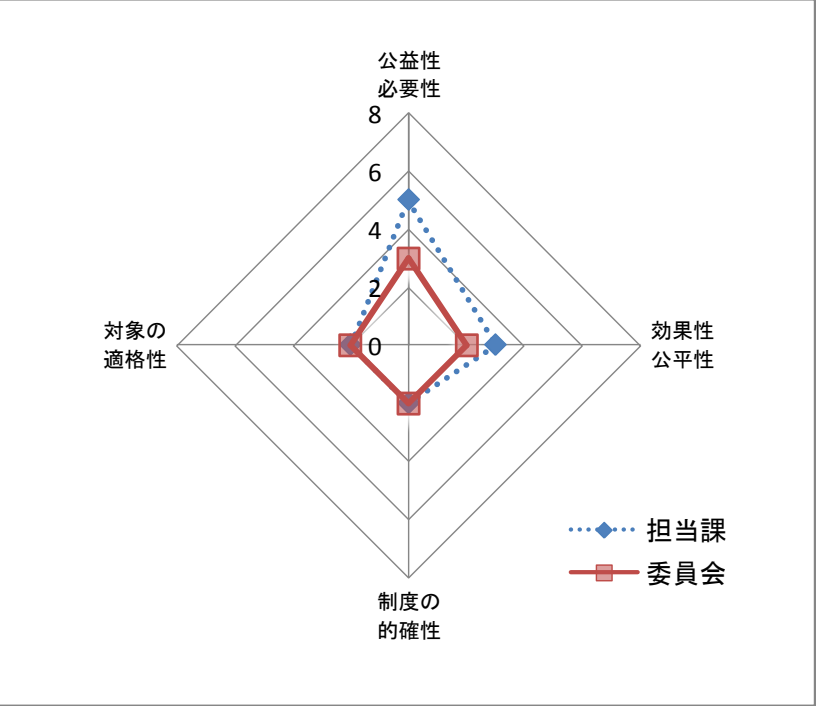
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	市の補助金交付事業としては一旦廃止を検討し、他の分野のボランティアとの均衡を図る必要がある。

対象限定 一覧番号	34	補助事業名	父母会行事事業費補助	担当部課名	子育て支援部 保育課	平成20年度 予算(千円)	410	委員会得点率% (評点/配点)	42.2
目的と内容			保育の実施を受けている乳児又は幼児に情操教育事業を行う父母会に対し、保育所父母会事業費補助金を交付することにより、児童福祉の増進を図ることを目的とする。						



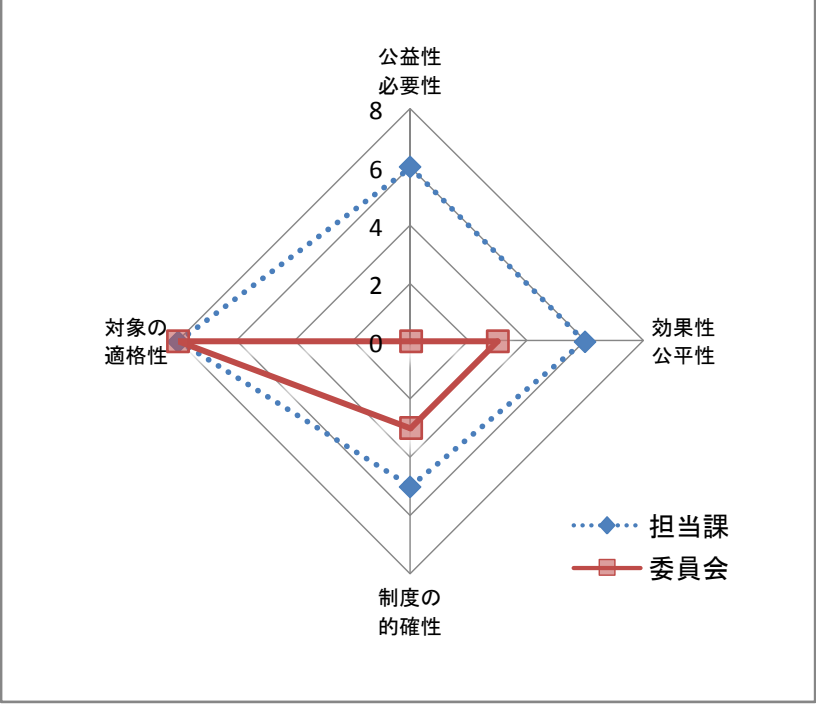
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	父母会の存在や情操教育を行うことは、意義のある活動ではあるが、私立保育園に同様の補助がない。 また、少額補助であり、公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となることから、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	36	補助事業名	薬剤師会補助金	担当部課名	健康部 健康政策課	平成20年度 予算(千円)	220	委員会得点率% (評点/配点)	28.1
目的と内容			小学校のプールの水質検査ほか、学校薬剤師の連絡事務・広報活動等各種事業を行っている薬剤師会に対し、調査研究の費用の一部を助成し、各種事業の充実強化を図る。						



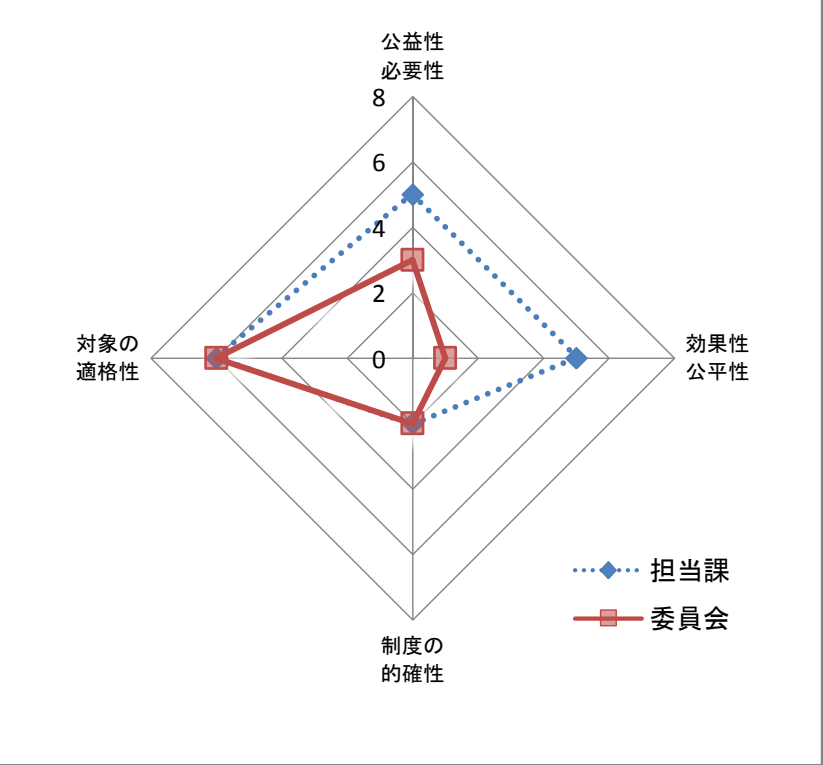
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	自主財源が確保されているため、団体の支出額に対する補助金の割合が極めて低く、かつ、補助金に対する繰越額の割合も多い。 公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	39	補助事業名	勤労者福祉協会補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	1,980	委員会得点率% (評点/配点)	43.8
目的と内容			船橋地区勤労者福祉協会は、共同互助の精神に基づき、会員の生活の文化的経済的改善・向上を図ることを目的とした団体であり、労働組合や企業の課題についての研修会、労働組合間の交流会を通じて勤労者相互の理解を深めるとともに、福利厚生事業等を推進することを目的に補助金を交付している。						

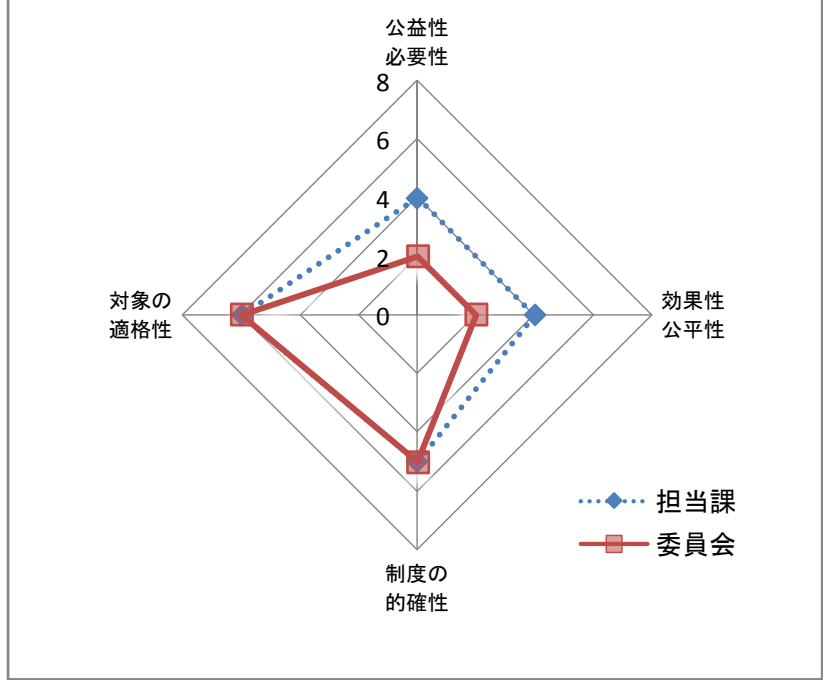


委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	事業の内容に十分な公益性が見られないことから、補助金の必要性、公平性等の観点から問題があると考える。 公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

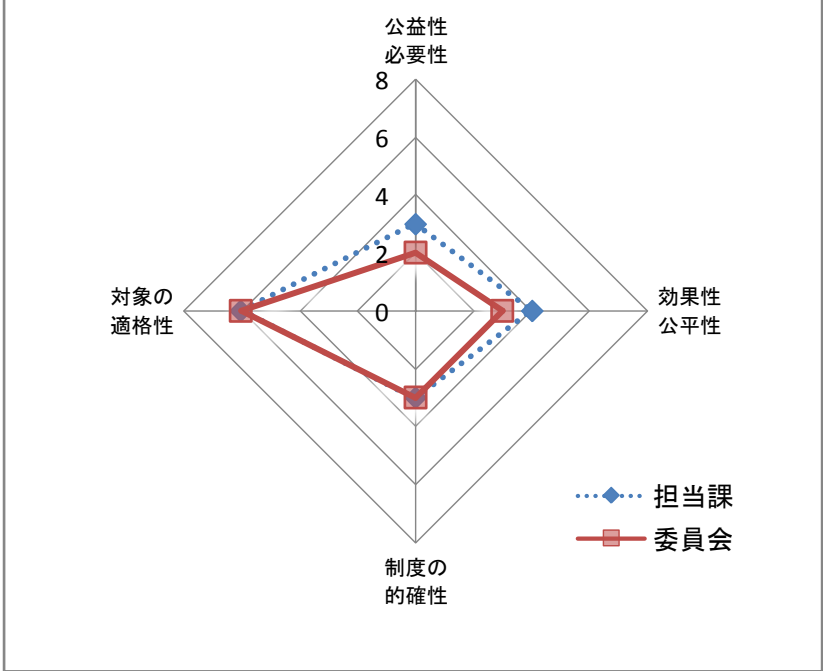
対象限定 一覧番号	43	補助事業名	農業者健康管理増進事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	1,205	委員会得点率% (評点/配点)	37.5
目 的 と 内 容			市内農業者の健康管理に対する意識の高揚を図り、健康で明るく豊かな農業生活の実現を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行			
			☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他			
		意 見 (補足等)	農業者のみに対する健康管理に伴う支援であり、公平性の観点から問題がある。公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。			

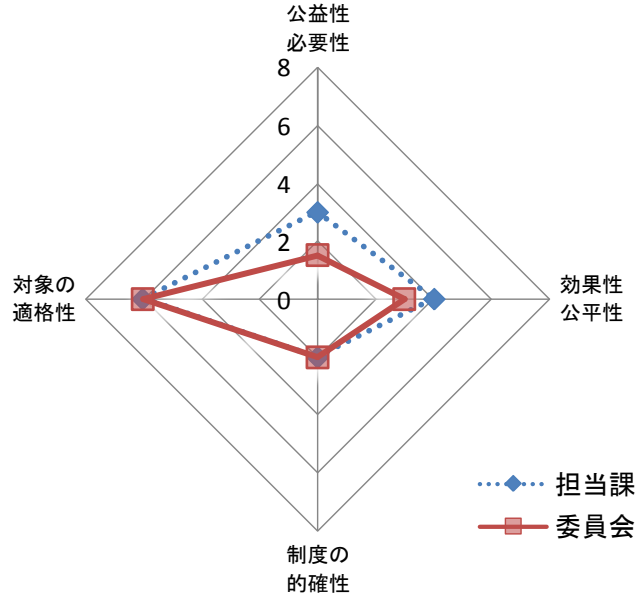
対象限定 一覧番号	48	補助事業名	地力増進対策整備事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	2,790	委員会得点率% (評点/配点)	46.9
目 的 と 内 容			環境にやさしい農業を推進するため、有機質資材等を土づくりに積極的に取り組み、都市農業の振興を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行			
			☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他			
		意 見 (補足等)	現代は消費者の健康志向の高まりと、化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した環境保全型農業の進展により、既に本事業の目的は達成していると考える。公益事業には新しい補助金制度(公募型支援事業)が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。			

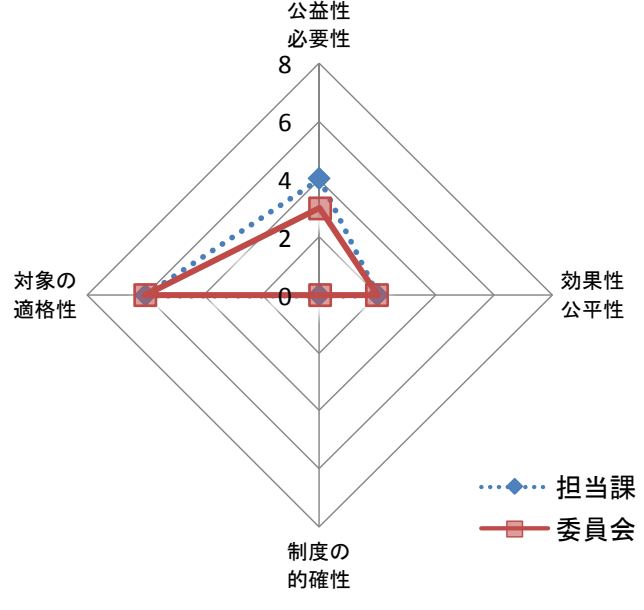
対象限定 一覧番号	69	補助事業名	高等学校定時制教育振興会補助金	担当部課名	学校教育部 学務課	平成20年度 予算(千円)	1,350	委員会得点率% (評点/配点)	43.8
目 的 と 内 容			教育の機会均等の趣旨に則り、勤労青少年の為に船橋市内の高等学校定時制教育の振興及び発展を図るため、船橋市高等学校定時制教育振興会の運営費を補助する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行			
			☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他			
		意 見 (補足等)	県立の学校の運営費である点、並びに昼間の学生との公平性を鑑みるに、市が敢えて補助する理由が明確とは言えないため、基本的には一旦廃止が妥当と判断する。継続せざるを得ない場合は、対象事業、経費を明確にした上で、減額する。 なお、廃止とした場合は、新しい補助金制度(公募型支援事業)を利用することが可能となる。			

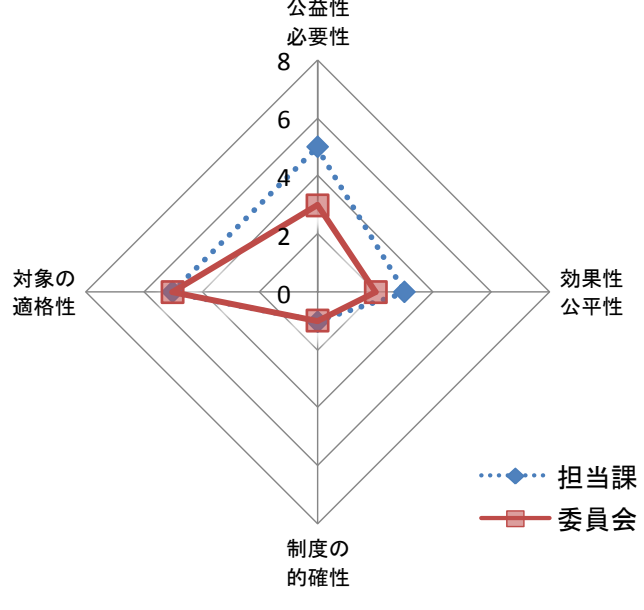
対象限定 一覧番号	72	補助事業名	専修学校各種学校 協会補助金	担当部課名	学校教育部 学務課	平成20年度 予算(千円)	720	委員会得点率% (評点/配点)	39.1
目的と内容			専修学校及び各種学校の教員の資質の向上を図るため、船橋市専修学校各種学校協会の運営に要する経費を補助する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	現在の補助事業は、公平性の観点から問題があると考えられ、公益事業には新しい補助金制度（公募型支援事業）が利用可能となるので、一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	75	補助事業名	文化財保存団体補 助金	担当部課名	生涯学習部 文化課	平成20年度 予算(千円)	90	委員会得点率% (評点/配点)	34.4
目的と内容			本市における郷土史の研究と文化財保護のため。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	少額補助であり、公益事業には新しい補助金制度（公募型支援事業）が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

対象限定 一覧番号	89	補助事業名	船橋さざんか少年 少女合唱団交付金	担当部課名	生涯学習部 文化課	平成20年度 予算(千円)	2,000	委員会得点率% (評点/配点)	34.4
目的と内容			昭和58年に、青少年の健全育成を図るとともに、本市の文化芸術活動の普及・振興を図るため、全市的な少年少女合唱団を創設した。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☐ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	立ち上げ時から支援を行ってきたが、運営費補助事業としては終息すべき時期にあると考えられる。 公益事業には新しい補助金制度（公募型支援事業）が利用可能となるので、現在の補助事業は一旦廃止が妥当と判断する。

「整理・統合」「事業費補助への変更」が妥当と判断する事業(9事業)

対象限定 一覧番号	28	補助事業名	老人クラブ助成金	担当部課名	福祉サービス部 高齢者福祉課	平成20年度 予算(千円)	23,651	委員会得点率% (評点/配点)	51.6
目 的 と 内 容			老人クラブ活動を円滑にし、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的とする。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	「老人クラブ助成金」「老人クラブ連合会補助金」「老人クラブ活動の支援事業に係る補助金」「高齢者体力づくり健康づくり事業補助金」など、老人クラブ関連の補助金は整理統合し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、運営費補助を事業費補助に変更することにより、適切な補助額とする。			

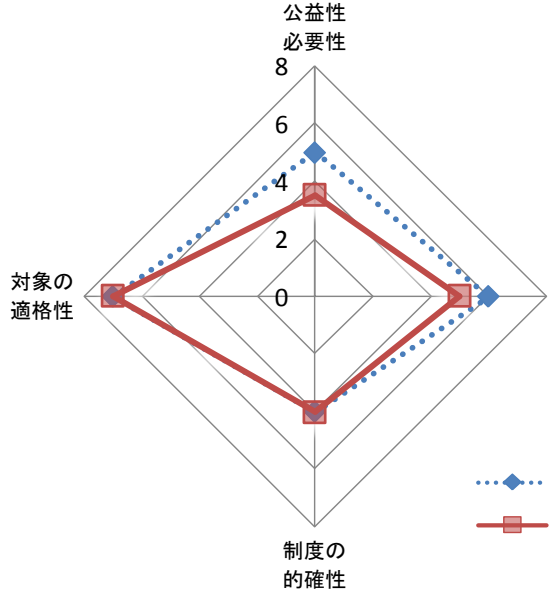
対象限定 一覧番号	29	補助事業名	老人クラブ連合会 補助金	担当部課名	福祉サービス部 高齢者福祉課	平成20年度 予算(千円)	5,850	委員会得点率% (評点/配点)	54.7
目 的 と 内 容			高齢者の生きがいと健康づくり、社会活動、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努める老人クラブ連合会に補助することで、老人福祉の増進に資する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	「老人クラブ助成金」「老人クラブ連合会補助金」「老人クラブ活動の支援事業に係る補助金」「高齢者体力づくり健康づくり事業補助金」など、老人クラブ関連の補助金は整理統合し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、運営費補助を事業費補助に変更することにより、適切な補助額とする。			

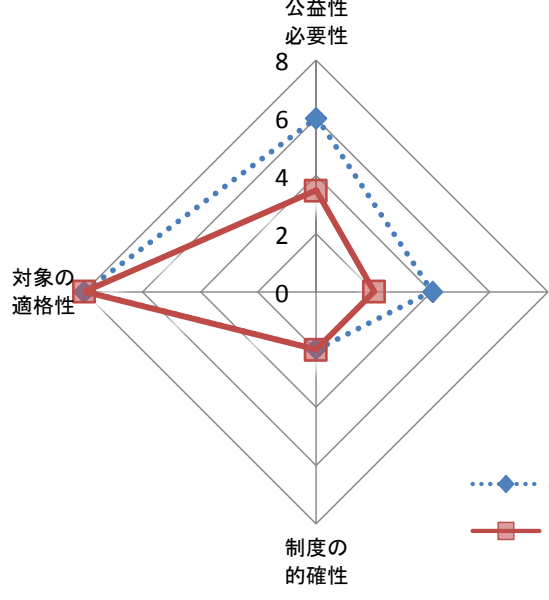
対象限定 一覧番号	30	補助事業名	老人クラブ活動の 支援事業に係る補 助金	担当部課名	福祉サービス部 高齢者福祉課	平成20年度 予算(千円)	5,635	委員会得点率% (評点/配点)	57.8
目 的 と 内 容			老人クラブが会員の研修・視察・親睦などを目的に活動を行う際、観光バスを借り上げる場合に要する費用の一部を社会福祉協議会が補助を行っている支援事業に対し、市が補助を行い、老人クラブ活動を円滑にし、もって老人福祉の増進に資する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	「老人クラブ助成金」「老人クラブ連合会補助金」「老人クラブ活動の支援事業に係る補助金」「高齢者体力づくり健康づくり事業補助金」など、老人クラブ関連の補助金は整理統合し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、運営費補助を事業費補助に変更することにより、適切な補助額とする。			

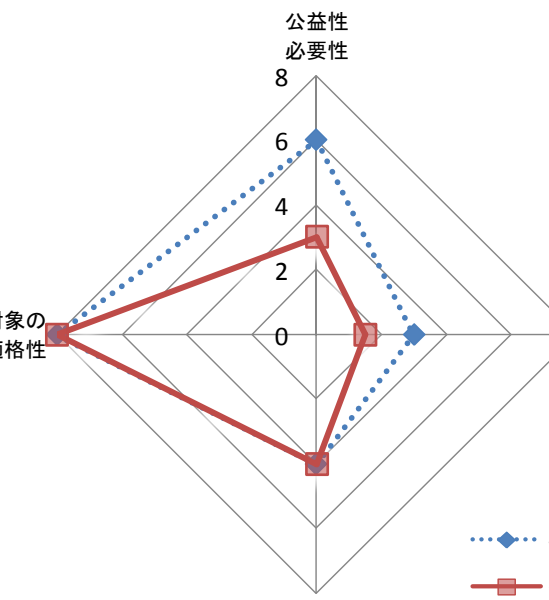
対象限定 一覧番号	32	補助事業名	高齢者体力づくり 健康づくり事業補 助金	担当部課名	福祉サービス部 高齢者福祉課	平成20年度 予算(千円)	500	委員会得点率% (評点/配点)	60.9
目 的 と 内 容			老人クラブ連合会が行なう高齢者体力づくり健康づくり事業に補助することで老人福祉の増進に資する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	「老人クラブ助成金」「老人クラブ連合会補助金」「老人クラブ活動の支援事業に係る補助金」「高齢者体力づくり健康づくり事業補助金」など、老人クラブ関連の補助金は整理統合し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、運営費補助を事業費補助に変更することにより、適切な補助額とする。

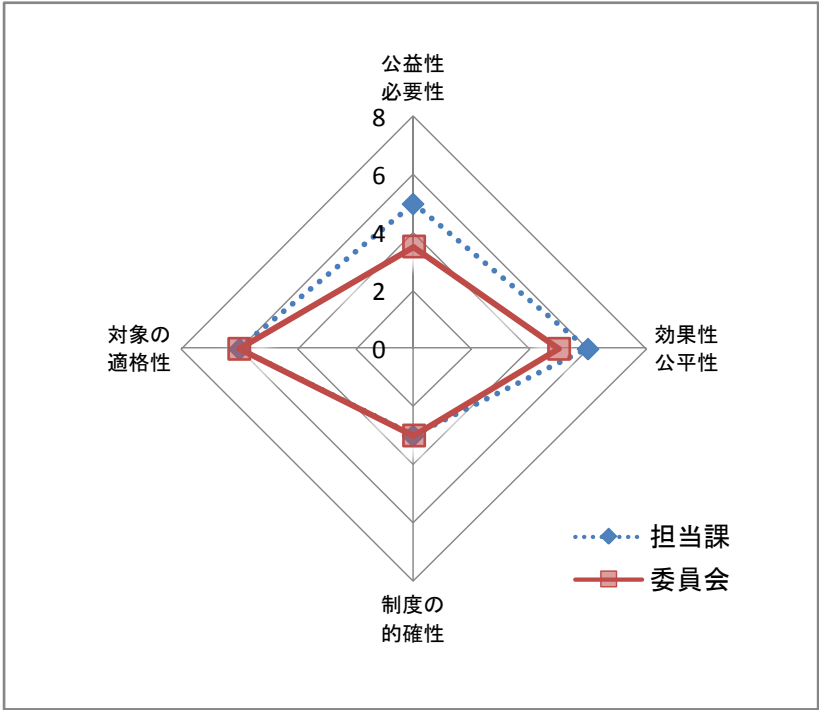
対象限定 一覧番号	41	補助事業名	農業後継者対策事 業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	950	委員会得点率% (評点/配点)	48.4
目 的 と 内 容			次代を担う農業者として学習・研修活動・営農活動・農政活動を通じて農業後継者間の交流、文化活動の促進及び(会)員の資質向上を図る。また、都市農業に即応できる農業後継者の育成と生産技術の習得及び生産物の品質の向上を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	「農業後継者特別対策事業費補助金」と統合し、市として補助対象とすべき公益事業と経費を明確にした上で、効果のある方法に見直す。

対象限定 一覧番号	42	補助事業名	農業後継者特別対 策事業費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	702	委員会得点率% (評点/配点)	51.6
目 的 と 内 容			農業後継者の安定化及び労働力の省力化に係る事業補助を行い、多くの農業後継者を中核的担い手に育成することにより、永続的な都市農業の振興を図る						

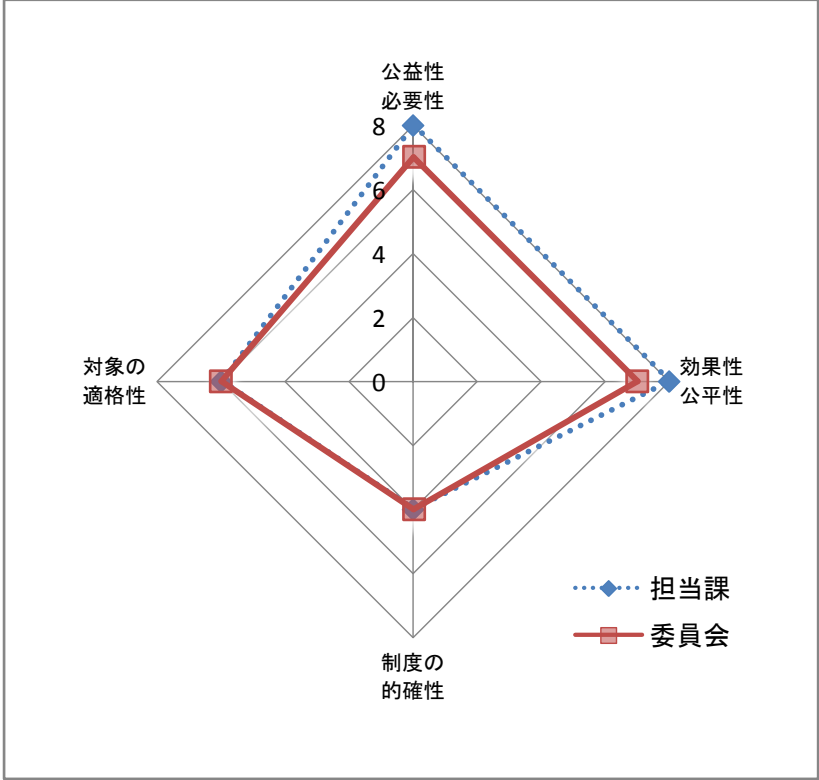
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	「農業後継者対策事業費補助金」と統合し、市として補助対象とすべき公益事業と経費を明確にした上で、効果のある方法に見直す。

対象限定 一覧番号	87	補助事業名	船橋市地域スポーツ振興事業補助金	担当部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課	平成20年度 予算(千円)	2,700	委員会得点率% (評点/配点)	54.7
目的と内容			地区連等が実施するスポーツイベント等への活動補助						



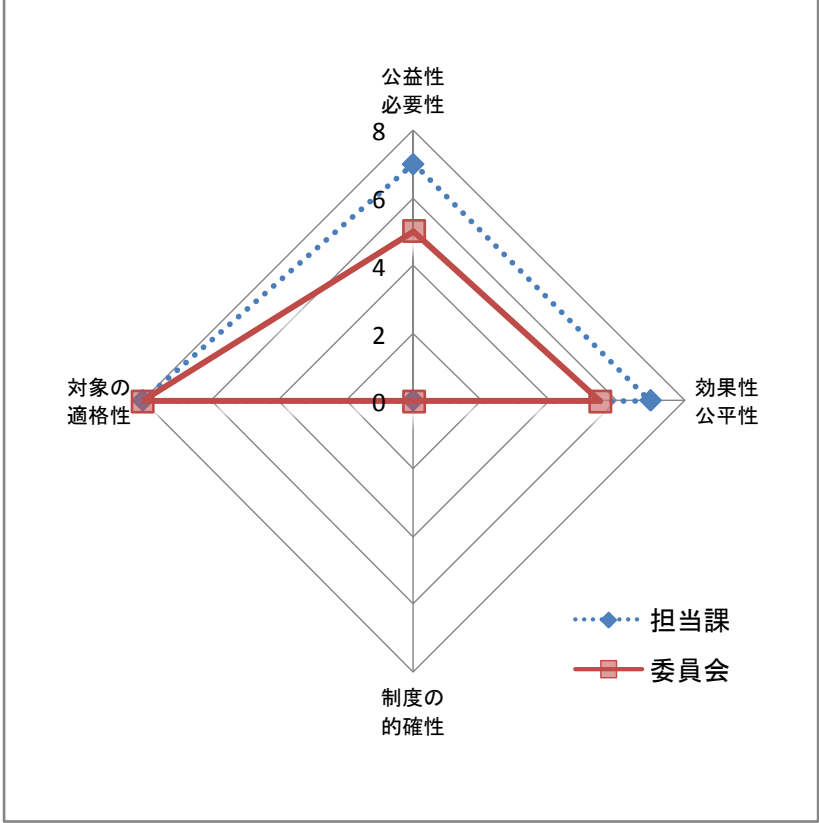
委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☒ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	「地区スポーツ振興補助金」と統合し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助額とする。 また、実績報告は何を補助金で賄っているのか、金銭の流れについて、見易くする必要がある。

対象限定 一覧番号	1	補助事業名	自治会連合協議会補助金	担当部課名	市民生活部 自治振興課	平成20年度 予算(千円)	9,000	委員会得点率% (評点/配点)	75.0
目的と内容			住民自治組織の連携の育成と住民の福祉の向上に資することを目的に、自治会連合協議会の運営に要する経費の一部を補助する。						



委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☒ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☒ その他
	意見 (補足等)	単位町会・自治会への補助金は、整理・統合による総合化が必要である。 連合会への補助金は、対象となる公益事業や経費を設定し、市民の目から見ても分かりやすいようにする必要がある。

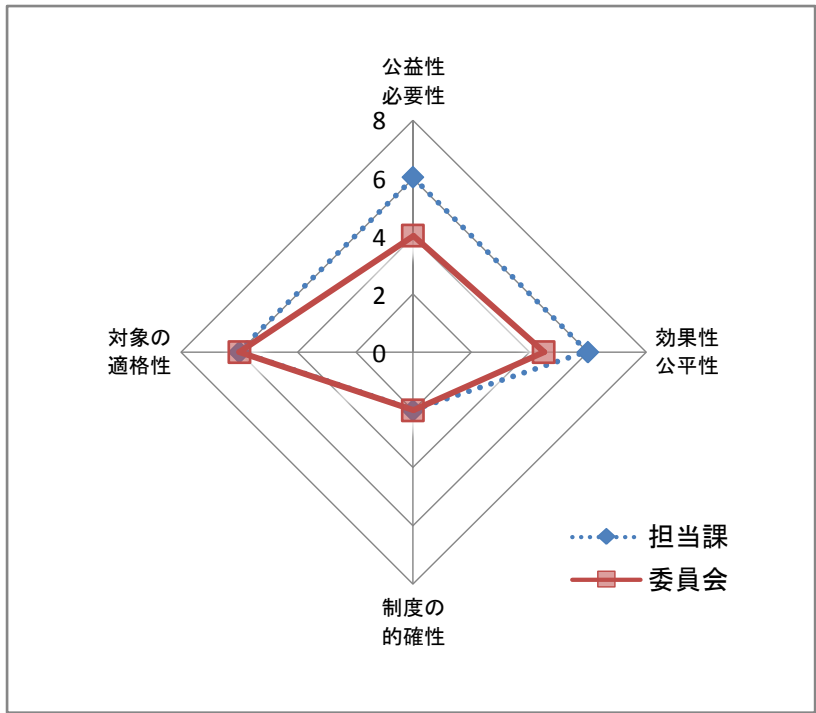
対象限定 一覧番号	82	補助事業名	地区スポーツ振興補助金	担当部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課	平成20年度 予算(千円)	5,384	委員会得点率% (評点/配点)	57.8
目的と内容			体育指導委員連絡協議会が、各地区で実施する市民対象のスポーツイベント等の実施のための経費等補助						



委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☒ 整理・統合 ☒ 事業費補助への変更 ☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・上限設定 ☐ 終期設定(期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☒ その他
	意見 (補足等)	「船橋市地域スポーツ振興事業補助金」と統合し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、参加者負担の算入も考慮した適切な補助額とする。 また、実績報告は何を補助金で賄っているのか、金銭の流れについて、見易くする必要がある。

「整理・統合」「減額・上限設定」が妥当と判断する事業（1事業）

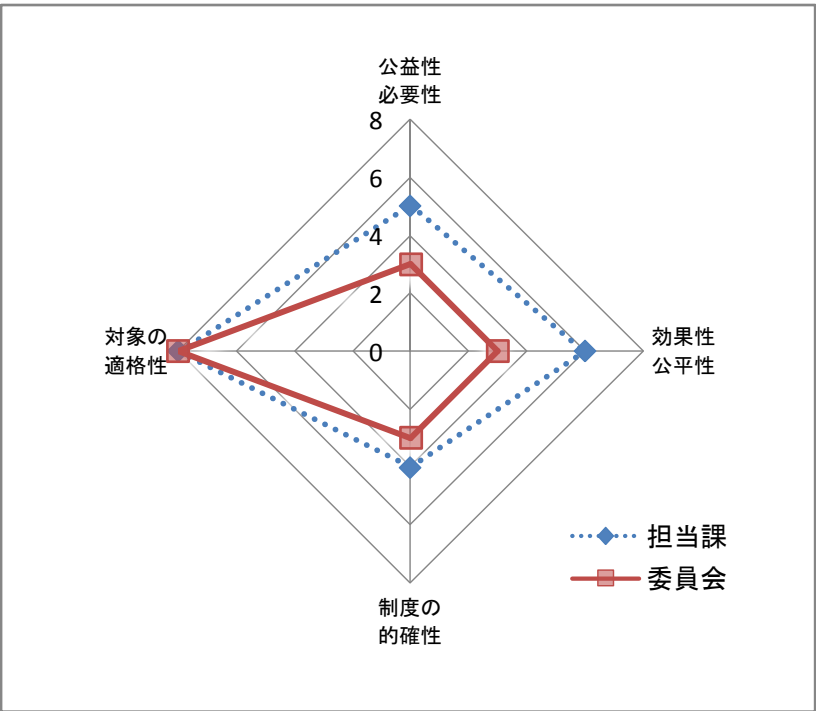
対象限定 一覧番号	25	補助事業名	船橋市民生児童委員協議会理事県外 研修会補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	430	委員会得点率% (評点/配点)	51.6
目的と内容			船橋市民生児童委員協議会の理事(地区民生児童委員協議会会長)の福祉に対する識見の向上を図るとともに民生児童委員協議会の運営・活動に有効な協議・検討・確認を得、各地区民生児童委員協議会活動を円滑に推進させる。						



委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
		☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	補助金の必需性、公平性、効率性の観点から、市が真に補助すべき範囲・内容であるか再検討し、適切な補助額に減額した上で、協議会に支出している別の補助金と整理統合する。			

「整理・統合」「廃止」が妥当と判断する事業（１事業）

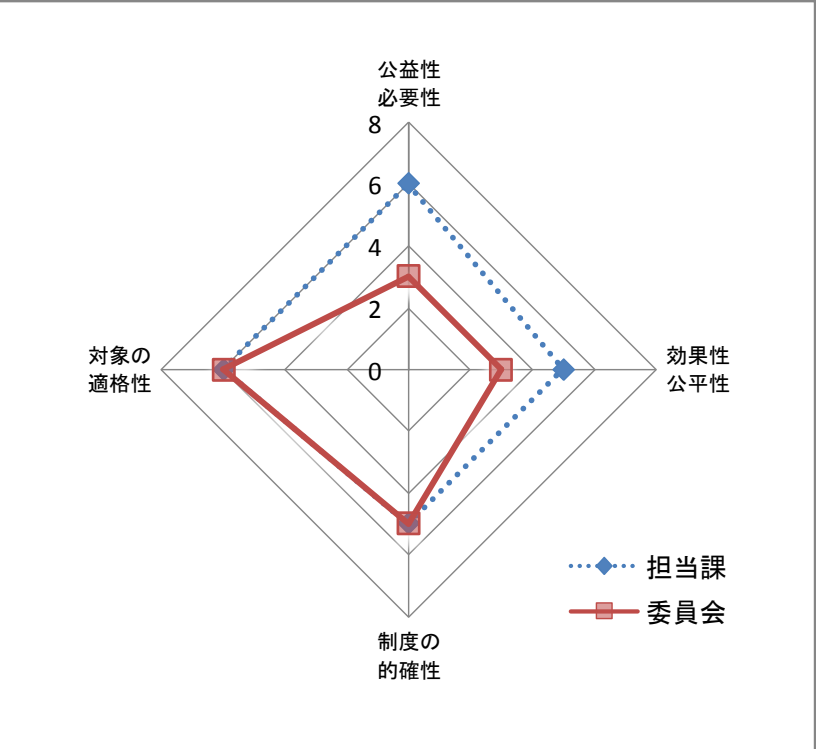
対象限定 一覧番号	13	補助事業名	社会福祉事業振興 資金貸付事業に伴 う補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	150	委員会得点率% (評点/配点)	53.1
目的と内容			船橋市社会福祉協議会が行う「社会福祉事業振興資金貸付事業」に係る事務経費等や貸付原資について補助金を拠出することで、当該事業の円滑な運営を図る。事務経費(コピー、切手、電話代等)。貸付の資金原資は船橋市からの借入金及び寄付金とする。						



委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
		☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	委託業務でない限り、事務経費は社会福祉協議会が負担すべきであると考える。継続する場合は、対象経費を明確にし、他の補助事業と整理統合する。 また、リスク管理の視点からは、利子補給制度への転換など、貸付業務のノウハウのある金融機関を活用する枠組みも検討する必要がある。			

「事業費補助への変更」「減額・上限設定」が妥当と判断する事業(5事業)

対象限定 一覧番号	44	補助事業名	船橋市農業用廃プラスチック対策事業補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	3,222	委員会得点率% (評点/配点)	53.1
目的と内容			園芸用廃プラスチック類の適正処理を推進し、環境の保全と施設園芸の健全な発展を図るため、処理に対して補助金を交付する。						



委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
		☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
	意見 (補足等)	県との協調補助であるが、市単独補助である協議会活動費部分については、市として補助対象とすべき公益事業と経費を明確にし、適切な補助水準に見直しする必要がある。			

対象限定 一覧番号	63	補助事業名	商店会連合会補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	7,200	委員会得点率% (評点/配点)	65.6
目的と内容			船橋市商店会連合会が行う商業振興事業の円滑な推進を図るため、当該団体に対し、船橋市補助金等交付規則(昭和56年船橋市規則第50号。)及びこの要綱に基づき船橋市商店会連合会事業運営費補助金を交付する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☒ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	事業の効果の検証を行い、より効果が上るよう事業内容の見直しを図り、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助水準に見直しする必要がある。

対象限定 一覧番号	64	補助事業名	地域工業団体連合 会補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	320	委員会得点率% (評点/配点)	51.6
目的と内容			市内に点在する地域工業団体に発生する諸問題についての連絡調整及び関係機関に対する建策並びに会員相互の情報交換の場としての役割を有する。 また、地域経済の振興及び活性化を図る事業へ参加している。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☒ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	団体の自立を促すとともに、事業の効果の検証を行い、より効果が上るよう事業内容の見直しを図り、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助額となるよう減額する。

対象限定 一覧番号	70	補助事業名	私立幼稚園連合会 補助金	担当部課名	学校教育部 学務課	平成20年度 予算(千円)	4,500	委員会得点率% (評点/配点)	45.3
目的と内容			幼稚園教育の円滑な推進を図るため、船橋市私立幼稚園連合会が行う事業に要する経費を補助する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☒ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	団体運営費の補助ではなく、市として補助すべき公益事業と対象経費を絞り込んだ上で、事業費補助へ変更し、適切な補助額に減額する必要がある。

対象限定 一覧番号	85	補助事業名	船橋市体育協会事業費補助金	担当部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課	平成20年度 予算(千円)	10,000	委員会得点率% (評点/配点)	43.8
目的と内容			船橋市体育協会加盟団体への活動補助金及び事務的経費						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		意 見 (補足等)	☒ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
			運営費補助ではなく、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更することにより、適切な補助額とする。 また、加盟団体への補助についても10万円未満の団体への補助については一旦廃止が妥当と判断し、減額とした上で事業費補助に変更し、積算根拠も明確にして、全団体の活動が市民に分かるように公表する必要がある。

「事業費補助への変更」「支出科目見直し」が妥当と判断する事業(4事業)

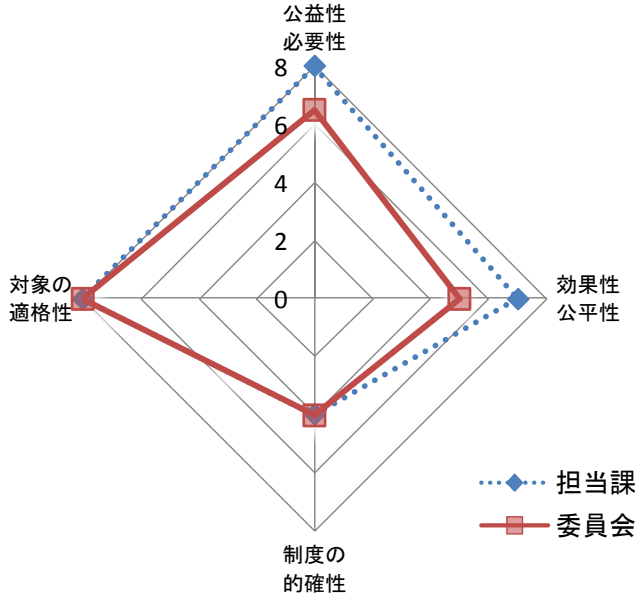
対象限定 一覧番号	26	補助事業名	船橋市民生児童委員協議会地区活動費補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算(千円)	6,965	委員会得点率% (評点/配点)	60.9
目的と内容			民生児童委員協議会は、民生委員法に基づき厚生労働大臣より委嘱を受け、無償で活動する民生委員児童委員の自主的な活動拠点として設置された組織団体であり、市内を24地区に分け地域福祉活動を推進している。それぞれの地区民生児童委員協議会での活動の費用を助成する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		意 見 (補足等)	☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☒ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
			協議会への他の補助事業を整理し、運営費補助ではなく、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助額とする。 また、公費負担すべき費用がある場合は支出科目を見直す。

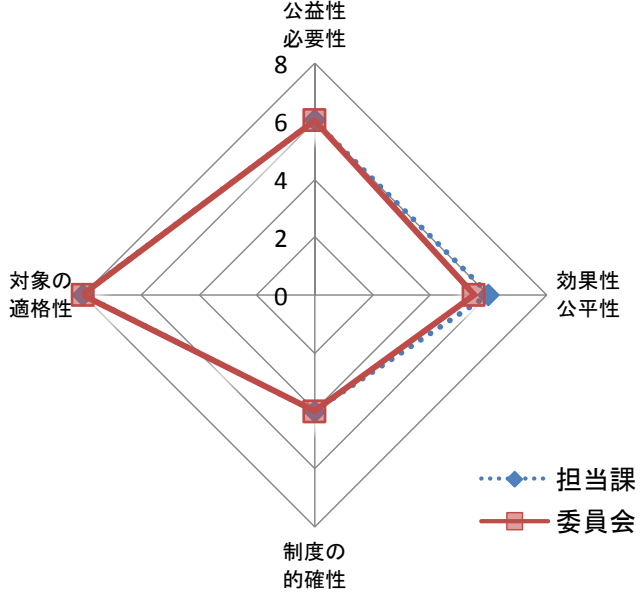
対象限定 一覧番号	80	補助事業名	小中学校体育連盟補助金	担当部課名	学校教育部 保健体育課	平成20年度 予算(千円)	4,050	委員会得点率% (評点/配点)	71.9
目的と内容			船橋市小中学校の児童生徒の健全育成と、学校体育の振興を図ることを目的とする。(1)船橋市学校体育振興発展のための方策の審議。(2)各種体育大会、研究会、講習会、その他体育的行事の開催。(3)学校体育に関する調査研究。(4)機関誌の発行。(5)その他本連盟の目的達成に必要な事項。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
		意 見 (補足等)	☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☒ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
			学校教育経費と区分した上で、補助金として支出することが適切な事業及び対象経費を明確にし、事業費補助へ変更する。 また、学校の教育活動に必要なものがあれば、支出科目を見直し、直接支出する。 なお、実績報告は何を補助金で賄っているのか、見易くする必要がある。

対象限定 一覧番号	81	補助事業名	学校保健会運営費 補助金	担当部課名	学校教育部 保健体育課	平成20年度 予算(千円)	450	委員会得点率% (評点/配点)	73.4
目的と内容			船橋市における学校保健の研究並びに普及発展を図り、施策に寄与する。						

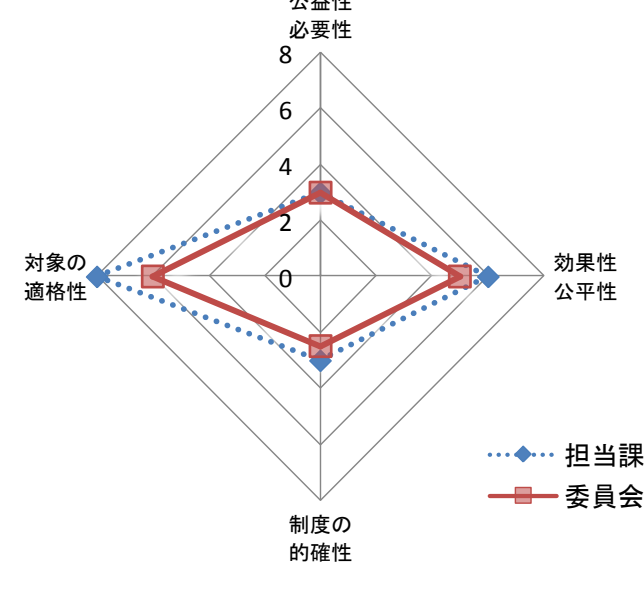
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☒ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	学校教育経費と区分した上で、補助金として支出することが適切な事業及び対象経費を明確にし、事業費補助へ変更する。 また、学校の教育活動に必要なものがあれば、支出科目を見直し、直接支出するか、負担金も含めて交付金化を検討する。 なお、実績報告は何を補助金で賄っているのか、見易くする必要がある。

対象限定 一覧番号	40	補助事業名	若者就業支援事業 費補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	10,000	委員会得点率% (評点/配点)	73.4
目的と内容			千葉県が設置した若者向け就業支援施設ジョブカフェちば(ちば若者キャリアセンター)の管理運営を円滑に実施するため、本事業の実施主体である(財)千葉県産業振興センターに対し、助成する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☒ 支出科目見直し ☐ 廃止 ☒ その他
		意見 (補足等)	県が設置する若者就労支援施設へ市が補助するのは適切なのかを再検討し、必要性があれば支出科目を変更するなど、見直すべきである。

「事業費補助への変更」「廃止」が妥当と判断する事業(1事業)

対象限定 一覧番号	67	補助事業名	船橋市自衛消防協 会補助金	担当部課名	消防局 予防課	平成20年度 予算(千円)	200	委員会得点率% (評点/配点)	51.6
目的と内容			火災等の災害防止と災害に因る被害の軽減を図るため、消防機関との連携のもとに、新入社員防火教室・危険物安全管理講習会・消防用設備等取扱研修会等並びに防火キャンペーン等において啓発物を配布することにより、自衛消防上必要な知識と技術の研修を行い、防火思想の普及啓発及び防火管理体制の強化を促進し、事業所の発展と社会公共の安全及び福祉の増進を寄与するとともに、会員相互の融和親睦を図ることを目的とする。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続 ☐ 整理・統合 ☒ 事業費補助 への変更 ☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定 ☐ 終期設定 (期間限定) ☐ 支出科目見直し ☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	消防活動は大切であるが、現在は団体の支出額に対する補助金の割合が低いなどの問題がある。 市として補助すべき公益事業があれば、対象となる経費を明確にした上で、事業費補助に変更する。 また、新しい補助金制度(公募型支援事業)への転換も検討すべきである。

「新しい制度への移行」「廃止」が妥当と判断する事業（1事業）

対象限定 一覧番号	74	補助事業名	文化振興団体補助 金	担当部課名	生涯学習部 文化課	平成20年度 予算(千円)	1,690	委員会得点率% (評点/配点)	37.5
目 的 と 内 容			文化振興の普及振興を図る						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☒ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	運営費の補助金については、別途参加している事業に対しても支援があることから、一旦廃止が妥当と判断するが、事業費については新しい補助金制度(公募型支援事業)に移行することも可能である。			

「整理・統合」「事業費補助への変更」「減額・上限設定」が妥当と判断する事業（2事業）

対象限定 一覧番号	45	補助事業名	なし剪定枝処理費 補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	2,380	委員会得点率% (評点/配点)	42.2
目 的 と 内 容			なし生産者から廃出される剪定枝の適正な処理を推進し、果樹園芸の振興と環境保全を図る。						

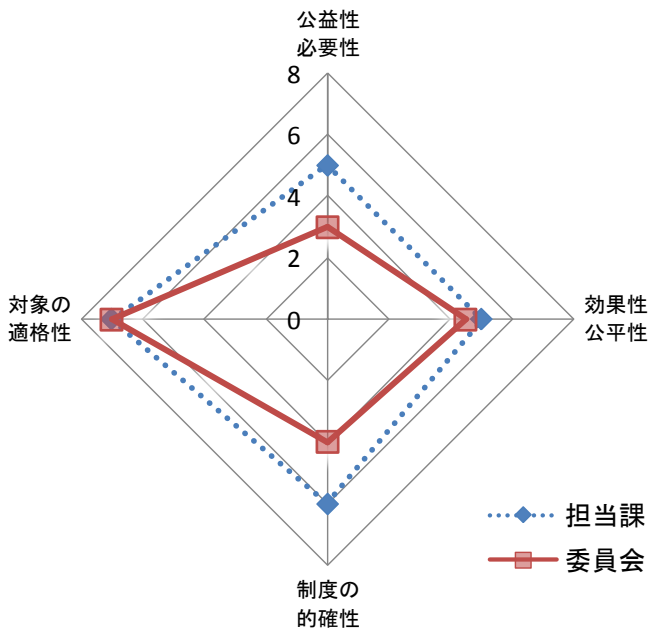
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	船橋市果樹園芸組合に対する補助である「農業団体育成事業費補助金」、「なし産地育成事業費補助金」と統合し、市として補助対象とすべき公益事業と経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助水準に見直しする必要がある。			

対象限定 一覧番号	47	補助事業名	なし産地育成事業 費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	3,881	委員会得点率% (評点/配点)	46.9
目 的 と 内 容			高品質果実を生産するため、生産から流通にいたる各段階において諸条件整備を行い、なしの生産合理化と安定供給を図る。						

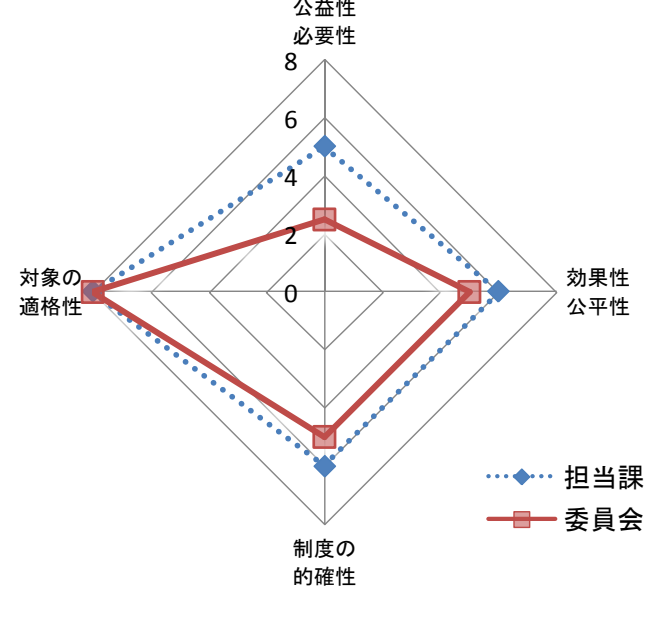
	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☐ 廃止 ☐ その他
		意 見 (補足等)	船橋市果樹園芸組合に対する補助である「なし剪定枝処理費補助金」「農業団体育成事業費補助金」と統合し、市として補助対象とすべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助水準に見直しする必要がある。			

「整理・統合」「事業費補助への変更」「廃止」が妥当と判断する事業(3事業)

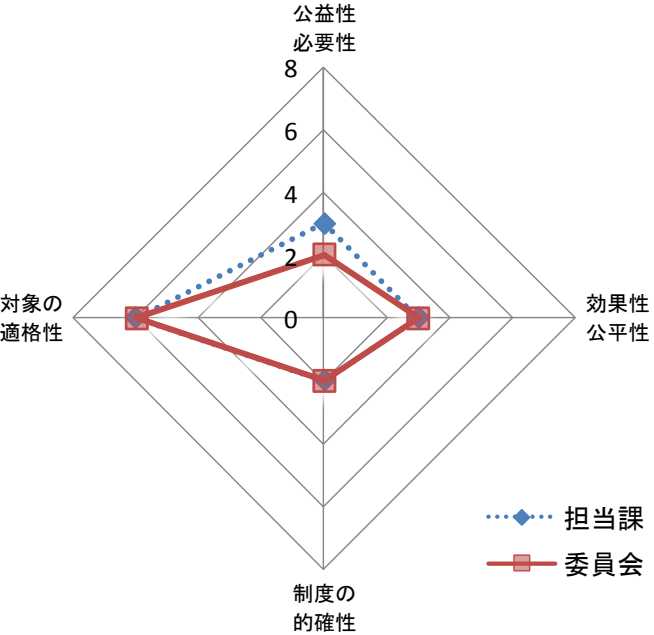
対象限定 一覧番号	61	補助事業名	商工会議所補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	4,500	委員会得点率% (評点/配点)	57.8
目的と内容			船橋商工会議所が行う商工業振興事業及び勤労者福祉事業の円滑な推進を図るため、当該団体に対し、船橋市補助金等交付規則(昭和56年船橋市規則第50号。)及びこの要綱に基づき船橋商工会議所事業運営費補助金を交付する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	現在は団体の支出額に対する補助金の割合が極めて低く、かつ、補助金に対する繰越額の割合も多いことから一旦廃止が妥当と判断する。 商工関連の補助事業については整理統合し、より実効性のある事業に特化し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助とすることは可能であるが、新しい補助金制度(公募型支援事業)への転換も検討すべきである。			

対象限定 一覧番号	62	補助事業名	工業活性化事業費 補助金	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算(千円)	1,800	委員会得点率% (評点/配点)	64.1
目的と内容			船橋商工会議所が実施する異業種交流事業、講習会事業、技術改善指導事業に対して補助することにより、市内工業の活性化・地域経済の振興を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	商工関係の補助事業については整理統合し、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にし、事業費補助として継続することが妥当と考えるが、現在は団体の支出額に対する補助金の割合が極めて低く、かつ、補助金に対する繰越額の割合も多いなどの問題がある。 新しい補助金制度(公募型支援事業)への転換も検討すべきである。			

対象限定 一覧番号	78	補助事業名	青少年団体活動費 補助金	担当部課名	生涯学習部 青少年課	平成20年度 予算(千円)	4,660	委員会得点率% (評点/配点)	40.6
目的と内容			今日の青少年の非行化は大きな社会問題となっている。これらの青少年の育成は地域における団体活動により責任感等の育成を図り、自立する青少年の社会の認識を養っている。こうした団体の活動を助成し、青少年の非行防止を図り健全育成を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	10万円未満の少額補助は廃止し、個々の団体に対する補助を、市として補助すべき公益事業、対象経費を明確にした上で事業費補助に変更する。 また、子ども会育成会連絡会に対する補助金は「青少年育成会補助金」とともに、「町会自治会交付金」に整理・統合する。 なお、補助金が廃止となる団体については、今後、公益事業を提案する場合、新しい補助金制度(公募型支援事業)を利用することが可能となる。			

「整理・統合」「支出科目見直し」「廃止」が妥当と判断する事業（1事業）

対象限定 一覧番号	60	補助事業名	商店街活性化支援 事業補助金（協議 会支援事業）	担当部課名	経済部 商工振興課	平成20年度 予算（千円）	1,000	委員会得点率％ （評点／配点）	56.3
目的と内容			船橋市商業活性化協議会が行う商業振興事業の円滑な推進を図るため、協議会に対し、船橋市補助金等の交付に関する規則（昭和56年船橋市規則第50号。）及びこの要綱に基づき船橋市商業活性化協議会事業費補助金を交付する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行	
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☒ 支出科目見直し	☒ 廃止	☐ その他
		意見 (補足等)	商工会議所に対する関連の補助事業については整理統合した上で、目標と内容を明確にした事業費補助とするとともに、必要であれば支出科目を見直す。 また、新しい補助金制度(公募型支援事業)への転換も検討すべきである。				

「事業費補助への変更」「新しい制度への移行」「廃止」が妥当と判断する事業（1事業）

対象限定 一覧番号	73	補助事業名	社会教育関係団体 補助金	担当部課名	生涯学習部 社会教育課	平成20年度 予算（千円）	3,260	委員会得点率％ （評点／配点）	37.5
目的と内容			社会教育関係団体が行う、憲法でいう「教育の事業」に該当しない範囲において、社会教育関係団体による社会教育の一層の振興発展を目的に、団体の自主性を尊重した中で、運営費補助という形で援助を行う。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☒ 新しい制度への移行	
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止	☐ その他
		意見 (補足等)	PTA連合会部分については、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で事業費補助へ変更する。 その他の団体補助については少額補助が多く、他にも多くの類似団体が存在することから、一旦廃止が妥当と判断する。 なお、補助金が一旦廃止となる団体については、今後、公益事業を提案する場合、新しい補助金制度(公募型支援事業)を利用することが可能となる。				

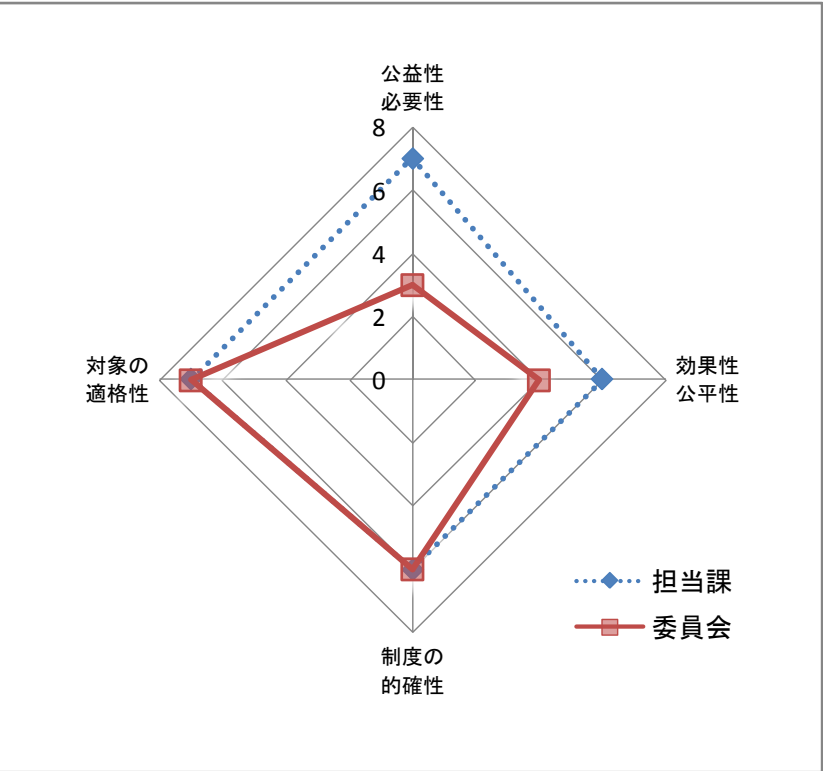
「事業費補助への変更」「減額・上限設定」「支出科目見直し」が妥当と判断する事業（1事業）

対象限定 一覧番号	24	補助事業名	保護司会補助金	担当部課名	福祉サービス部 地域福祉課	平成20年度 予算（千円）	220	委員会得点率％ （評点／配点）	53.1
目的と内容			犯罪者及び非行少年の自立更生の援助を行う保護司の活動を支援する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行	
			☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☒ 支出科目見直し	☐ 廃止	☐ その他
		意見 (補足等)	繰越額が補助金額を上回っていることなどから、運営費補助ではなく、市として補助すべき公益事業と対象経費を明確にした上で、事業費補助に変更し、適切な補助額とする。 また、公費負担すべき費用がある場合は支出科目を見直す。				

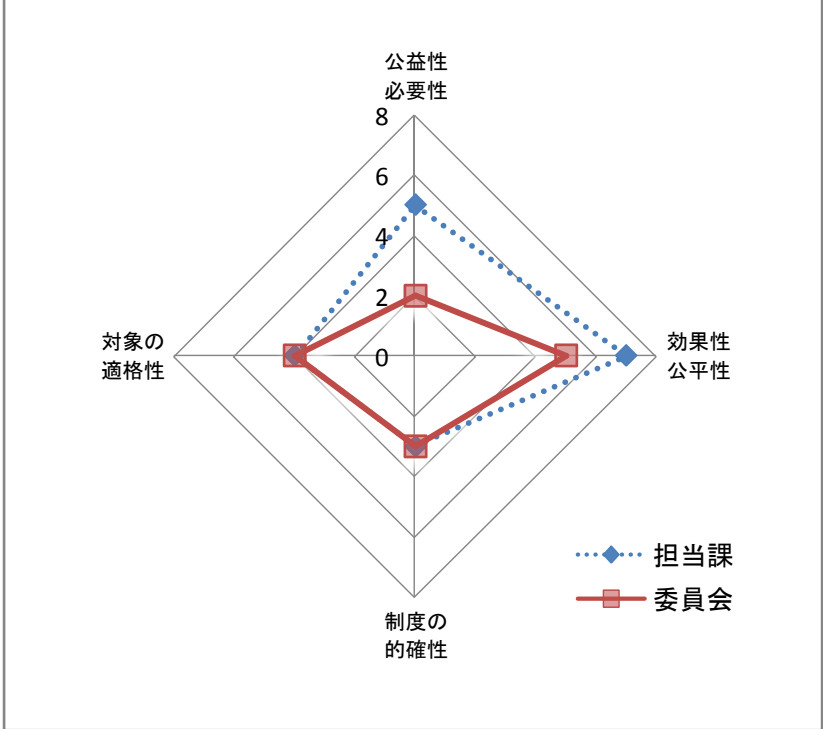
「新しい制度への移行」「支出科目見直し」「廃止」が妥当と判断する事業（1事業）

対象限定 一覧番号	76	補助事業名	地域文庫運営費補助金	担当部課名	生涯学習部 東図書館	平成20年度 予算(千円)	70	委員会得点率% (評点/配点)	62.5
目的と内容			地域において、図書の貸出等の活動をしている地域文庫に対して補助金を交付することにより、文化教養の向上に資する。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☐ 整理・統合	☐ 事業費補助 への変更	☒ 新しい制度への移行
			☐ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☒ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	図書館機能を一部補完もしているが、現在の補助事業は少額補助につき、新しい制度へと移行するか、図書館において支出科目を見直し、委託業務化も検討する。			

「整理・統合」「事業費補助への変更」「減額・上限設定」「廃止」が妥当と判断する事業（1事業）

対象限定 一覧番号	46	補助事業名	農業団体育成事業 費補助金	担当部課名	経済部 農水産課	平成20年度 予算(千円)	2,010	委員会得点率% (評点/配点)	43.8
目的と内容			農業の中核的担い手対策として、生産団体の育成と共に、農業者の組織化とその強化及び農業経営の安定的拡大を図る。						

	委員会 使用欄	今後の方向	☐ 継続	☒ 整理・統合	☒ 事業費補助 への変更	☐ 新しい制度への移行
			☒ 減額・ 上限設定	☐ 終期設定 (期間限定)	☐ 支出科目見直し	☒ 廃止 ☐ その他
		意見 (補足等)	10万円未満の団体への少額補助は一旦廃止が妥当と判断し、全体額を削減する。他団体への補助については、市として補助対象とすべき公益事業と経費を明確にした上で、事業費補助に変更する。 なお、船橋市果樹園芸組合に対する補助金については「なし剪定枝処理費補助金」とともに「なし産地育成事業費補助金」と整理・統合して考える必要がある。 また、実績報告は何を補助金で賄っているのか、金銭の流れについて、見易くする必要がある。 補助金が一旦廃止となる団体については、今後、公益事業を提案する場合、新しい補助金制度（公募型支援事業）を利用することが可能となる。			